

消防予第 266 号
平成 25 年 7 月 2 日

各都道府県消防防災主管部長 }
東京消防庁・各指定都市消防長 } 殿

消防庁予防課長
(公印省略)

消火器用消火薬剤等の個別検定の手数料の額等を定める件の一部を改正する件等の公布について (通知)

「消火器用消火薬剤等の個別検定の手数料の額等を定める件の一部を改正する件」(平成 25 年総務省告示第 285 号。以下「285 号告示」という。)、
「消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式を定める件の一部を改正する件」(平成 25 年消防庁告示第 10 号。以下「10 号告示」という。)
及び「消防用設備等試験結果報告書の様式を定める件の一部を改正する件」(平成 25 年消防庁告示第 11 号。以下「11 号告示」という。)
が、平成 25 年 7 月 2 日に公布されました。

今回の告示改正は、消防法施行令の一部を改正する政令(平成 25 年政令第 88 号。以下「改正令」という。)において、
検定対象機械器具等及び自主表示対象機械器具等の品目の見直しを行ったことに伴い、
検定対象機械器具等の型式変更試験の手数料等について所要の改正を行うほか、
改正令において、屋内消火栓設備の技術上の基準の見直しを行ったこと等に伴い、
消防用設備等の点検の基準、消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式及び
消防用設備等試験結果報告書の様式について所要の規定の整備を行うものです。

貴職におかれましては、下記事項に留意の上、その運用に十分配慮されるとともに、
各都道府県消防防災主管部長にあつては、貴都道府県内の市町村(消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。)に対しても、この旨を周知されるようお願いいたします。

記

第一 285 号告示に関する事項

- 1 消防用ホースの型式承認に係る試験の手数料の額 (第 1 号関係)
消防用ホースを検定対象機械器具等から自主表示対象機械器具等に移行することに伴い、
消防用ホースの型式承認に係る試験の手数料の規定を削除したこと。
- 2 消火器用消火薬剤等の型式適合検定の手数料の額 (第 1 号の 2 関係)
消防用ホースを検定対象機械器具等から自主表示対象機械器具等に移行することに伴い、
消防用ホースの型式適合検定の手数料の規定を削除したこと。
- 3 型式変更試験の手数料の額 (第 2 号関係)
消防用ホース、結合金具及び漏電火災警報器を検定対象機械器具等から自主表示対象機械器具等に移行することに伴い、
消防用ホース、結合金具及び漏電火災

警報器の型式変更試験の手数料の規定を削除するとともに、住宅用防災警報器を検定対象機械器具等に追加することに伴い、住宅用防災警報器の型式変更試験の手数料を新たに定めたこと。

4 消火器等の細分として定める用語の意義（第3号関係）

消防用ホース、結合金具及び漏電火災警報器を検定対象機械器具等から自主表示対象機械器具等に移行することに伴い、消防用ホース、結合金具及び漏電火災警報器の細分として定める用語の意義を削除したこと。

第二 10号告示に関する事項

- 1 屋内消火栓設備等の点検基準及び点検票（別表第2及び別記様式第2等関係）
改正令等の施行に伴い、屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、泡消火設備、屋外消火栓設備及び連結送水管の点検基準及び点検票について、所要の規定の整備を行ったこと。
- 2 漏電火災警報器の点検基準及び点検票（別表第12及び別記様式第12関係）
消防法施行規則の一部を改正する省令（平成25年総務省令第21号。以下「改正規則」という。）の施行に伴い、漏電火災警報器の点検基準及び点検票について、所要の規定の整備を行ったこと。

第三 11号告示に関する事項

- 1 屋内消火栓設備等の試験結果報告書（別記様式第2関係）
改正令等の施行に伴い、屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、泡消火設備、屋外消火栓設備及び連結送水管の試験結果報告書について、所要の規定の整備を行ったこと。
- 2 漏電火災警報器の試験結果報告書（別記様式第13関係）
改正規則の施行に伴い、漏電火災警報器の試験結果報告書について、所要の規定の整備をおこなったこと。

第四 施行期日及び経過措置に関する事項

- 1 施行期日
 - (1) 285号告示は、平成26年4月1日から施行することとしたこと。
 - (2) 10号告示は、平成25年10月1日から施行することとしたこと。ただし、別記様式第5、別記様式第9、別記様式第16、別記様式第20及び別記様式第25の改正規定は公布の日から、別表第12及び別記様式第12の改正規定は平成26年4月1日から施行することとしたこと。
 - (3) 11号告示は、平成25年10月1日から施行することとしたこと。ただし、第6号の改正規定並びに別記様式第5、別記様式第9、別記様式第17及び別記様式第21の改正規定は公布の日から、別記様式第13の改正規定は平成26年4月1日から施行することとしたこと。
- 2 経過措置
消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式及び消防用設備等試験結果報告書の様式に関し、所要の経過措置を設けたこと。

第五 その他

今般の改正を踏まえた消防用設備等の試験基準及び点検要領の一部改正については、追って通知を予定していること。

○総務省告示第二百八十五号

消防法施行令の一部を改正する政令（平成二十五年政令第八十八号）の施行に伴い、並びに消防法施行令（昭和三十六年政令第三十七号）第四十条第一項及び別表第三の規定に基づき、消火器用消火薬剤等の個別検定の手数料の額等を定める件（昭和五十年自治省告示第二百五十一号）の一部を次のように改正する。

平成二十五年七月二日

総務大臣臨時代理

国务大臣 稲田 朋美

件名中「個別検定」を「型式適合検定」に改める。

第一号を削る。

第一号の二中「個別検定」を「型式適合検定」に改め、同号(3)を削り、同号を第一号とする。

第二号の表中消防用ホースの項及び結合金具の項を削り、漏電火災警報器の項を次のように改める。

住宅用防災警報器

感知部を除く機能に影響のある部

一件につき五万五千五百円

	<p>分の材質、構造又は形状 回路（火災発信回路を除く。） 接点又は接点に相当する部分の最 大使用電圧又は最大使用電流 部品の機能、材質、構造又は形状 主機能に影響のある附属装置（除 去する場合を除く。） 交換期限</p>	
--	---	--

第三号中(2)及び(3)を削り、(4)を(2)とし、(5)を(3)とし、(6)を(4)とし、(7)を削り、(8)を(5)とする。

附 則

この告示は、平成二十六年四月一日から施行する。

○ 消火器用消火薬剤等の型式適合検定の手数料の額等を定める件 新旧対照表

○ 消火器用消火薬剤等の型式適合検定の手数料の額等を定める件 (昭和五十年十二月十九日自治省告示第二百五十一号)

(傍線部分は改正部分)

改 正 後		現 行	
件	消火器用消火薬剤等の型式適合検定の手数料の額等を定める件	件	消火器用消火薬剤等の個別検定 の手数料の額等を定める件
(削除)		一 消防用ホース(ゴム引のものに限る。) の型式承認に係る試験 の 手数料の額	
一	消火器用消火薬剤等の型式適合検定の手数料の額	一の二 消火器用消火薬剤等の個別検定 の手数料の額	
(1)・(2)	(略)	(1) 呼称四十を超えるもの 一件につき 一万七千二百円	
(削除)		(2) 呼称四十以下のもの 一件につき 一万七千二百円	
二	型式変更試験の手数料の額	(3) 消防用ホース(ゴム引のものに限る。)	
検定対象機械器具	型式承認を受けてい	ア 呼称四十を超えるもの 一本につき 百二十円	
	手数料の額	イ 呼称四十以下のもの 一本につき 八十円	
		二	型式変更試験の手数料の額
		検定対象機械器具等	型式承認を受けてい
			手数料の額

住宅用防災警報器	受信機	(削除)	(削除)	(略)	等の種別
感知部を除く機能に	(略)			(略)	る型式と異なる部分
一件につき五万五千	(略)			(略)	

漏電火災	受信機	結合金具	消防用ホース	(略)	の種別
変流器			ゴム引		
警戒電路の定格電圧	(略)	つめ室の形状 つめの材質又は形状 つめばねの材質又は形状 ホース装着部又は吸 管装着部の構造 パッキンの材質又は 形状 抜け止めの材質	消防用ゴム引きホース又は消防用保形ホースの内張り、被覆又は塗装の材質又は加工法 原系の組合せ又はより数	(略)	る型式と異なる部分
一件につき二千五百	(略)	一件につき一万円	一件につき七千円 二 呼称四十以下のもの 一件につき七千円	(略)	

(略)		
(略)	影響のある部分の材質、構造又は形状回路（火災発信回路を除く。） 接点又は接点に相当する部分の最大使用電圧又は最大使用電流 部品の機能、材質、構造又は形状 主機能に影響のある付属装置（除去する場合を除く。） 交換期限	五百円
(略)		

(略)		警報器
(略)	受信機	
(略)	、定格電流、定格周波数又は相設計出力電圧 材質、構造又は形状 公称作動電流値 電源の定格電圧又は定格周波数 主機能に影響のある付属装置（除去する場合を除く。） 外箱の材質又は構造 変流器の外付き又は内蔵感度調整装置 部品の機能、材質、構造又は形状 遮断機構の定格電圧、定格電流又は定格感度電流	円 円
(略)		一件につき二千五百円

三 消火器等の細分として定める用語の意義

(1) (略)

(削除)

(削除)

(2)

(略)

三 消火器等の細分として定める用語の意義

(1) (略)

(2) 消防用ホース

ア| ゴム引| 消防用ホースの技術上の規格を定める省令（昭和四十三年自治省令第二十七号）第二条第二号、第四号及び第五号に規定する消防用ゴム引きホース、消防用濡（ぬ）れホース及び消防用保形ホースをいう。

イ| 麻| 消防用ホースの技術上の規格を定める省令第二条第三号に規定する消防用麻ホースをいう。

(3) 結合金具

ア| 差し口| 消防用ホースに使用する差込式の結合金具の技術上の規格を定める省令（平成四年自治省令第二号）第二条第二号に規定する差し口及び消防用ホース又は消防用吸管に使用するねじ式の結合金具の技術上の規格を定める省令（平成四年自治省令第三号）第二条第二号に規定する差し口をいう。

イ| 受け口| 消防用ホースに使用する差込式の結合金具の技術上の規格を定める省令第二条第三号に規定する受け口及び消防用ホース又は消防用吸管に使用するねじ式の結合金具の技術上の規格を定める省令第二条第三号に規定する受け口をいう。

(4)

(略)

<p>(5) (略)</p>	<p>(4) (3) (削除) (略)</p>
<p>(8) (略)</p>	<p>(7) (6) (5) 漏電火災警報器 (略) (略)</p> <p>ア 変流器 漏電火災警報器に係る技術上の規格を定める省令 (昭和五十一年自治省令第十五号) 第二条第二号に規定する 変流器をいう。</p> <p>イ 受信器 漏電火災警報器に係る技術上の規格を定める省令 第二条第三号に規定する受信機をいう。</p>

○消防庁告示第十号

消防法施行規則の規定に基づき、消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式を定める件（平成十六年消防庁告示第九号）第二及び第四の規定に基づき、消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式を定める件（昭和五十年消防庁告示第十四号）の一部を次のように改正する。

平成二十五年七月二日

消防庁長官 大石 利雄

別表第二 1 (2)アイ c を次のように改める。

- c 遠隔起動部（「屋内消火栓設備の屋内消火栓等の基準」（平成25年消防庁告示第2号。以下「屋内消火栓等基準告示」という。）第2第1号(2)の規定に適合するもの（以下「易操作性1号消火栓」という。）、同号(3)の規定に適合するもの（以下「2号消火栓」という。）及び同号(4)の規定に適合するもの（以下「広範囲型2号消火栓」という。）に限る。）

別表第二 1 (5)イア a 中「令第11条第3項第1号の基準により設置される屋内消火栓（易操作性1号消火栓

を除く。) 」や「屋内消火栓等基準告示第2第1号(1)の規定に適合するもの(以下「1号消火栓」という。

)」に改め、同表1(5)イア、b、同表1(5)イ(イ)及び同表1(5)イ(ウ)中「及び2号消火栓」や「、2号消火栓及び広範囲型2号消火栓」に改め、同表1(5)カの次に次のように加える。

キ 降下装置(屋内消火栓の開閉弁を天井に設ける場合に限る。)

(7) 周囲の状況

周囲に使用上及び点検上の障害となるものがないこと。

(4) 外形

変形、損傷等がないこと。

(7) 表示灯

変形、損傷、脱落、球切れ等がなく、正常に点灯していること。

(エ) 表示

適正であること。

(カ) 機能

正常であること。

別表第三 1 (10)オの次に次のように加える。

カ 降下装置（補助散水栓の開閉弁を天井に設ける場合に限る。）

(ア) 周囲の状況

周囲に使用上及び点検上の障害となるものがないこと。

(イ) 外形

変形、損傷等がないこと。

(ウ) 表示灯

変形、損傷、脱落、球切れ等がなく、正常に点灯していること。

(エ) 表示

適正であること。

(オ) 機能

正常であること。

別表第十二中「遮断機構（遮断機構を有する漏電火災警報器に限る。）」や「漏電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置（可燃性蒸気、可燃性粉じん等が滞留するおそれのある場所に設けられる漏電火災警報器に限る。）」に改める。

別記様式第二（その一）を次のように改める。

屋内消火栓設備点検票						
名 称				防 火 管 理 者	㊟	
所 在				立 会 者	㊟	
点検種別	機 器 ・ 総 合	点検年月日	年 月 日 ~ 年 月 日			
点 検 者	資格 番号	点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL			
	氏名 ㊟		住所			
点 検 設 備 名	ポンプ	製造者名		電 動 機	製造者名	
		型 式 等			型 式 等	
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
水 源	貯 水 槽		種別			
	水 量		m ³			
	水 状					
	給 水 装 置					
	水 位 計					
	圧 力 計					
	バ ル ブ 類					
加 圧 送 水 装 置	ポ ンプ 方 式	電 動 機 の 制 御 装 置	周 囲 の 状 況			
			外 形			
			表 示			
			電 圧 計 ・ 電 流 計	V A		
			開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類			
			ヒ ュ ー ズ 類	A		
			継 電 器			
			表 示 灯			
			結 線 接 続			
			接 地	種接地		
予 備 品 等						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第二(その三)を次のように改める。

別記様式第2

屋内消火栓設備 (その3)

配管等	管・管継手							
	支持金具・つり金具							
	バルブ類							
	ろ過装置							
	逃し配管							
屋内消火栓箱等	消火栓箱	周囲の状況						
		外形						
		表示						
	ホース・ノズル	外形	1号消火栓	ホース m×ノズル径 mm				
			易操作性1号消火栓・2号消火栓・広範囲型2号消火栓	ホース m×ノズル径 mm				
		操作	操作性					
	ホースの耐圧性能							
	消火栓開閉弁							
	表示灯		専用	兼用				
	始動表示灯							
	使用方法の表示							
	降下装置	周囲の状況						
		外形						
表示灯								
表示機能								
耐震措置								
総 合 点 検								
ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置						
		表示・警報等						
		電動機の運転電流		A				
		運転状況						
	放水圧力		MPa					
	放水量		ℓ/min					
	減圧のための措置							
高架水槽方式・ 圧力水槽方式	放水圧力		MPa					
	放水量		ℓ/min					
	減圧のための措置							
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第三(その一)を次のように改める。

スプリンクラー設備点検票								
名 称				防 火 者 管 理 者	㊟			
所 在				立 会 者	㊟			
点検種別	機 器 ・ 総 合	点検年月日	年 月 日 ~ 年 月 日					
点 検 者	資 格 番 号	点 検 者 所 属 会 社	社 名		TEL			
	氏 名		住 所					
点 検 設 備 名	ポ ン プ	製 造 者 名		電 動 機	製 造 者 名			
		型 式 等			型 式 等			
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容			
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容				
機 器 点 検								
水 源	貯 水 槽		種別					
	水 量			m ³				
	水 状							
	給 水 装 置							
	水 位 計							
	圧 力 計							
	バ ル ブ 類							
加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ 方 式	電 動 機 の 制 御 装 置	周 囲 の 状 況					
			外 形					
			表 示					
			電 圧 計 ・ 電 流 計		V	A		
			開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類					
			ヒ ュ ー ズ 類			A		
			継 電 器					
			表 示 灯					
			結 線 接 続					
			接 地			種接地		
予 備 品 等								

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第三(その三)を次のように改める。

別記様式第3

スプリンクラー設備 (その3)

送水口	周囲の状況					
	外形					
	標識					
ヘッド スプリンクラー	外形					
	感熱障害					
	散水分布障害					
	未警戒部分					
	適応性					
流圧 水検知 装置・ 装置	バルブ本体等		MPa			
	リターディング・チャンバー					
	圧力スイッチ		設定圧力 MPa	作動圧力 MPa		
	音響警報装置・表示装置					
減圧警報装置						
一斉開放弁(電磁弁を含む。)						
排水設備						
補助 散水栓 箱等	補助 散水栓箱	周囲の状況				
		外形				
		表示				
	ホース・ ノズル	外形	ホース m×	ノズル径 本 mm		
		操作性				
	補助散水栓開閉弁					
	表示灯					
	使用方法の表示					
	降下装置	周囲の状況				
		外形				
表示灯						
表示 機能						
耐震措置						
総 合 点 検						
閉鎖型 スプリンクラー 設備	ポンプ 方式	起動性能等	加圧送水装置			
			表示・警報等			
		電動機の運転電流	A			
		運転状況				
	放水圧力	MPa				
	減圧のための措置					
	高架水 槽等	方式等	表示・警報等			
放水圧力			MPa			
減圧のための措置						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第五（その一）を次のように改める。

泡 消 火 設 備 点 検 票						
名 称					防 火 管 理 者	ⓐ
所 在					立 会 者	ⓐ
点検種別	機 器 ・ 総 合	点検年月日	年 月 日～ 年 月 日			
点 検 者	資 格 番 号	点 検 者 所 属 会 社	社 名 TEL			
	氏 名		住 所			
点 検 設 備 名	ポンプ	製 造 者 名	電 動 機	製 造 者 名	泡 消 火 薬 剤 混 合 装 置	製 造 者 名
		型 式 等		型 式 等		型 式 等
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
水 源	貯 水 槽	種 別				
	水 量		m ³			
	水 状					
	給 水 装 置					
	水 位 計					
	圧 力 計					
	バ ル ブ 類					
加 圧 送 水 装 置	ポ ンプ 方 式	電 動 機 の 制 御 装 置	周 囲 の 状 況			
			外 形			
			表 示			
			電 圧 計 ・ 電 流 計	V	A	
			開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類			
			ヒ ュ ー ズ 類		A	
			継 電 器			
			表 示 灯			
			結 線 接 続			
			接 地		種 接 地	
			予 備 品 等			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第五（その四）を次のように改める。

総 合 点 検								
固定式の泡消火設備	ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置					
			表示・警報等					
			電動機の運転電流	A				
			運 転 状 況					
		一 斉 開 放 弁						
		分布等	低発泡を用いるもの					
			高発泡を用いるもの					
	減圧のための措置							
	高架水槽方式等	表示・警報等						
		一 斉 開 放 弁						
分布等		低発泡を用いるもの						
		高発泡を用いるもの						
		減圧のための措置						
移動式の泡消火設備	ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置					
			表示・警報等					
			電動機の運転電流	A				
			運 転 状 況					
		減圧のための措置						
	発 泡 倍 率 等							
	高架水槽等	表示・警報等						
		発 泡 倍 率 等						
減圧のための措置								
備 考								
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第九（その一）を次のように改める。

屋 外 消 火 栓 設 備 点 検 票							
名 称				防 火 管理 者	㊟		
所 在				立 会 者	㊟		
点検種別	機 器 ・ 総 合	点検年月日	年 月 日 ~ 年 月 日				
点 検 者	資 格 番 号	点 検 者 所 属 会 社	社 名 TEL				
	氏 名 ㊟		住 所				
点 設 備 検 名	ポ ン プ	製 造 者 名		電 動 機	製 造 者 名		
		型 式 等			型 式 等		
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容		
		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	判 定	不 良 内 容			
機 器 点 検							
水 源	貯 水 槽	種 別					
	水 量		m ³				
	水 状						
	給 水 装 置						
	水 位 計						
	圧 力 計						
	バ ル ブ 類						
加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ 電 動 機 の 制 御 装 置	周 围 の 状 況					
		外 形					
		表 示					
		電 圧 計 ・ 電 流 計	V	A			
		開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類					
		ヒ ュ ー ズ 類		A			
		継 電 器					
		表 示 灯					
		結 線 接 続					
		接 地		種 接 地			
予 備 品 等							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第九（その三）を次のように改める。

別記様式第9

屋外消火栓設備（その3）

屋外消火栓箱等	屋外消火栓箱	位置・周囲の状況						
		外形						
		表示						
	ホース・ノズル	外形	ホースノズル径 m×本 mm					
		ホースの耐圧性能						
	屋外消火栓	周囲の状況						
		外形						
		標識						
		消火栓開閉弁						
	始動表示灯							
耐震措置								
総合点検								
ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置						
		表示・警報等						
		電動機の運転電流	A					
		運転状況						
	放水圧力	MPa						
	放水量	ℓ/min						
	減圧のための措置							
高架水槽方式・圧力水槽方式	放水圧力	MPa						
	放水量	ℓ/min						
	減圧のための措置							
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第十二を次のように改める。

漏 電 火 災 警 報 器 点 検 票					
名 称				防 火 管 理 者	㊟
所 在				立 会 者	㊟
点検種別	機 器 ・ 総 合	点検年月日	年 月 日 ~ 年 月 日		
点 検 者	資 格 番 号	点 検 者 所 属 会 社	社 名 TEL		
	氏 名		住 所		
点 設 備 名	受 信 機	製 造 者 名		変 流 器	製 造 者 名
		型 式 等			型 式 等
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容
		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検					
受 信 機	周 囲 の 状 況				
	外 形				
	表 示				
	電 源 表 示 灯				
	ス イ ッ チ 類				
	ヒ ュ ー ズ 類	A			
	試 験 装 置				
	表 示 灯				
	結 線 接 続				
	接 地				
	感 度 調 整 装 置	設 定 値 mA			
	予 備 品 等				
変 流 器	外 形				
	表 示				
	未 警 戒				
	容 量	A			
音 響 装 置	外 形				
	取 付 状 態				
	音 圧 等				
漏 電 火 災 警 報 器 の 作 動 と 連 動 し て 電 流 の 遮 断 を 行 う 装 置	周 囲 の 状 況				
	外 形				
	定 格 電 流 容 量	A			
	作 動 状 況				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第十六（その二）を次のように改める。

誘 導 標 識	外 形							
	視 認 障 害 等							
	採 光 又 は 照 明							
	※表 示 面 の 輝 度							
	※設 置 場 所 の 照 度							
	※※ヒ ュ ー ズ 類							
	※※結 線 接 続							
	※※※非 常 電 源		外 形					
表 示								
機 能								
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
- 7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
- 8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

別記様式第二十（その一）を次のように改める。

連 結 送 水 管 (共同住宅用連結送水管) 点 検 票						
名 称				防 火 管理 者	㊟	
所 在				立 会 者	㊟	
点検種別	機 器・総 合		点検年月日	年 月 日～ 年 月 日		
点 検 者	資格 番号		点 検 者 所属会社	社名 TEL		
	氏名 ㊟			住所		
点 検 備 名	電 動 機	製造者名		ポ ン プ	製造者名	
		型 式 等			型 式 等	
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
送 水 口	周 囲 の 状 況					
	外 形					
	本 体					
	標 識					
放 水 用 器 具 格 納 箱 等	放 水 用 器 具 格 納 箱	周 囲 の 状 況				
		外 形				
		標 識				
	ホース・ノズル	外 形・機 能		ホース ノズル径 m× 本 mm		
		ホースの耐圧性能				
	放 水 口	周 囲 の 状 況				
		外 形				
		標 識				
開 閉 弁						
格 納 箱						
加 圧 送 水 装 置	電 動 機 の 制 御 装 置	周 囲 の 状 況				
		外 形				
		表 示				
		電 圧 計・電 流 計		V A		
		開 閉 器・ス イ ッ チ 類				
		ヒ ュ ー ズ 類		A		
		継 電 器				
		表 示 灯				
		結 線 接 続				
		接 地		種接地		
予 備 品 等						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第二十（その三）を次のように改める。

総 合 点 検								
加 圧 送 水 装 置								
電 動 機 の 運 転 電 流	A							
運 転 状 況								
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第二十五（その二）を次のように改める。

充電装置	外形				
	表示				
	開閉器・遮断器				
	交流入力電圧		V		
	トリクル・浮動・定電流定電圧充電電圧	トリクル 浮動 定電流定電圧	V		
	均等充電電圧		V		
	出力電流		A		
	負荷電圧		V		
	負荷電流		A		
	自動充電切替				
	接地				
逆変換装置	外形				
	表示				
	開閉器・遮断器				
	交流出力電圧		V		
	交流出力電流		A		
	周波数		Hz		
	接地				
直交変換装置	外形				
	表示				
	開閉器・遮断器				
	交流入力電圧		V		
	充電電圧		V		
	充電電流		A		
	交流出力電圧		V		
	交流出力電流		A		
	接地				
結線接続					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

附 則

- 1 この告示は、平成二十五年十月一日から施行する。ただし、別記様式第五、別記様式第九、別記様式第十六、別記様式第二十及び別記様式第二十五の改正規定は公布の日から、別表第十二及び別記様式第十二の改正規定は平成二十六年四月一日から施行する。
- 2 この告示による改正後の消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式を定める件（以下「新告示」という。）別記様式第五、別記様式第九、別記様式第十六、別記様式第二十及び別記様式第二十五に規定する様式は、前項の規定にかかわらず、公布の日から起算して六月を経過するまでの間は、なお従前の例によることができる。
- 3 新告示別記様式第二及び別記様式第三に規定する様式は、第一項の規定にかかわらず、この告示の施行の日から起算して六月を経過するまでの間は、なお従前の例によることができる。
- 4 新告示別記様式第十二に規定する様式は、第一項の規定にかかわらず、平成二十六年四月一日から起算して六月を経過するまでの間は、なお従前の例によることができる。

消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式を定める件の一部を改正する件 新旧対照表

○ 消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式を定める件（昭和50年消防庁告示第14号）

（傍線部分は改正部分）

改 正 案	現 行
<p>別表第二 屋内消火栓設備の点検の基準</p> <p>1 機器点検</p> <p>次の事項について確認すること。</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) 加圧送水装置</p> <p>ア ポンプ方式</p> <p>(ア) (略)</p> <p>(イ) 起動装置</p> <p>a (略)</p> <p>b (略)</p> <p>c <u>遠隔起動部（「屋内消火栓設備の屋内消火栓等の基準」（平成25年消防庁告示第2号。以下「屋内消火栓等基準告示」という。）第2第1号(2)の規定に適合するもの（以下「易操作性1号消火栓」という。）</u>、<u>同号(3)の規定に適合するもの（以下「2号消火栓」という。）及び同号(4)の規定に適合するもの（以下「広範囲型2号消火栓」という。）に限る。）</u></p>	<p>別表第二 屋内消火栓設備の点検の基準</p> <p>1 機器点検</p> <p>次の事項について確認すること。</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) 加圧送水装置</p> <p>ア ポンプ方式</p> <p>(ア) (略)</p> <p>(イ) 起動装置</p> <p>a (略)</p> <p>b (略)</p> <p>c <u>遠隔起動部（消防法施行令（昭和36年政令第37号。以下「令」という。）第11条第3項第2号の基準により設置される屋内消火栓（以下「2号消火栓」という。）及び消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第12条第1項第7号へただし書の規定に適合する消火栓（以下「易操作性1号消火栓」という。）に限る。）</u></p>

(a) ~ (c) (略)

d (略)

(ウ) ~ (カ) (略)

イ (略)

ウ (略)

(3) (略)

(4) (略)

(5) 屋内消火栓箱等

ア (略)

イ ホース及びノズル

(ア) 外形

a 屋内消火栓等基準告示第2第1号(1)の規定に適合するもの(以下「1号消火栓」という。)

ホース及びノズルは必要本数が正常に収納され、変形、損傷、著しい腐食等がなく、接続部の着脱が容易にできること。

b 易操作性1号消火栓、2号消火栓及び広範囲型2号消火栓

ホース及びノズルの手元開閉装置に変形、損傷、著しい腐食等がなく、正常に収納されていること。

(イ) 操作性(易操作性1号消火栓、2号消火栓及び広範囲型2号消火栓に限る。)

ノズルの手元開閉装置の操作が容易でき、ホースの延

(a) ~ (c) (略)

d (略)

(ウ) ~ (カ) (略)

イ (略)

ウ (略)

(3) (略)

(4) (略)

(5) 屋内消火栓箱等

ア (略)

イ ホース及びノズル

(ア) 外形

a 令第11条第3項第1号の基準により設置される屋内消火栓(易操作性1号消火栓を除く。)

ホース及びノズルは必要本数が正常に収納され、変形、損傷、著しい腐食等がなく、接続部の着脱が容易にできること。

b 易操作性1号消火栓及び2号消火栓

ホース及びノズルの手元開閉装置に変形、損傷、著しい腐食等がなく、正常に収納されていること。

(イ) 操作性(易操作性1号消火栓及び2号消火栓

ノズルの手元開閉装置の操作が容易でき、ホースの延

長、格納が容易にできること。

- (ウ) ホースの耐圧性能（ホース（易操作性1号消火栓、2号消火栓及び広範囲型2号消火栓のホースを除く。）の製造年の末日から10年を経過した日以降に点検を行う場合に限る。ただし、ホースの耐圧性能に関する点検を行ってから3年を経過していない場合を除く。）

所定の水圧をかけた場合において、変形、損傷又は著しい漏水等がないこと。

ウ～カ （略）

キ 降下装置（屋内消火栓の開閉弁を天井に設ける場合に限る。）

）

（ア） 周囲の状況

周囲に使用上及び点検上の障害となるものがないこと

。

（イ） 外形

変形、損傷等がないこと。

（ウ） 表示灯

変形、損傷、脱落、球切れ等がなく、正常に点灯していること。

（エ） 表示

適正であること。

（オ） 機能

正常であること。

長、格納が容易にできること。

- (ウ) ホースの耐圧性能（ホース（易操作性1号消火栓及び2号消火栓）のホースを除く。）の製造年の末日から10年を経過した日以降に点検を行う場合に限る。ただし、ホースの耐圧性能に関する点検を行ってから3年を経過していない場合を除く。）

所定の水圧をかけた場合において、変形、損傷又は著しい漏水等がないこと。

ウ～カ （略）

(6) (略)

2 (略)

別表第三 スプリンクラー設備の点検の基準

1 機器点検

次の事項について確認すること。

(1) ~ (9) (略)

(10) 補助散水栓箱等

ア~オ (略)

カ 降下装置（補助散水栓の開閉弁を天井に設ける場合に限る。）

）

(ア) 周囲の状況

周囲に使用上及び点検上の障害となるものがないこと

。

(イ) 外形

変形、損傷等がないこと。

(ウ) 表示灯

変形、損傷、脱落、球切れ等がなく、正常に点灯して
いること。

(エ) 表示

適正であること。

(オ) 機能

(6) (略)

2 (略)

別表第三 スプリンクラー設備の点検の基準

1 機器点検

次の事項について確認すること。

(1) ~ (9) (略)

(10) 補助散水栓箱等

ア~オ (略)

正常であること。

(11) (略)

2 総合点検 (略)

別表第十二 漏電火災警報器の点検の基準

1 機器点検

次の事項について確認すること。

(1) ~ (3) (略)

(4) 漏電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置（可燃性蒸気、可燃性粉じん等が滞留するおそれのある場所に設けられる漏電火災警報器に限る。）

ア～エ (略)

2 総合点検

漏洩電流検出試験を行い、次の事項について確認すること。

(1) ~ (3) (略)

(4) 漏電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置（可燃性蒸気、可燃性粉じん等が滞留するおそれのある場所に設けられる漏電火災警報器に限る。）

遮断が確実に行われること。

(11) (略)

2 総合点検 (略)

別表第十二 漏電火災警報器の点検の基準

1 機器点検

次の事項について確認すること。

(1) ~ (3) (略)

(4) 遮断機構（遮断機構を有する漏電火災警報器に限る。）

ア～エ (略)

2 総合点検

漏洩電流検出試験を行い、次の事項について確認すること。

(1) ~ (3) (略)

(4) 遮断機構（遮断機構を有する漏電火災警報器に限る。）

遮断が確実に行われること。

消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式を定める件の一部を改正する件 新旧対照表

○ 消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式を定める件(昭和50年消防庁告示第14号)

(傍線は改正部分)

改 正 後	現 行																																																																																																																																																																																																																																																																																								
<div style="text-align: right; font-size: small;">(その1)</div> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">別記様式第2 屋内消火栓設備点検票</caption> <tr> <td colspan="2">名称</td> <td colspan="2">防火管理者</td> <td colspan="2">印</td> </tr> <tr> <td colspan="2">所在</td> <td colspan="2">立会者</td> <td colspan="2">印</td> </tr> <tr> <td>点検種別</td> <td>機器・種別</td> <td>点検年月日</td> <td colspan="3">年 月 日 ~ 年 月 日</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">点検者</td> <td>資格 番号</td> <td rowspan="2">点検者 氏名</td> <td>社名</td> <td colspan="2">TEL.</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>所属会社</td> <td colspan="2">住所</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">点検設備名</td> <td>ポンプ</td> <td>製造者名</td> <td rowspan="2">電動機</td> <td>製造者名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型式等</td> <td>型式等</td> <td>型式等</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="2">点検項目</td> <td colspan="2">点検結果</td> <td colspan="2" rowspan="2">措置内容</td> </tr> <tr> <td>種別・容量等の内容</td> <td>判定 不良内容</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">機 器 点 検</td> </tr> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">水 源</td> <td>貯 水 槽</td> <td>種別</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>水 量</td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>水 状</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>給 水 装 置</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>水 位 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧 力 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">バ ル ブ 類</td> </tr> <tr> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">加 圧 送 水 機 置 式</td> <td colspan="5">周囲の状況</td> </tr> <tr> <td colspan="5">外 形</td> </tr> <tr> <td colspan="5">電 圧 計 ・ 電 流 計</td> </tr> <tr> <td colspan="2">V</td> <td colspan="2">A</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="5">開閉器・スイッチ類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ヒューズ類</td> <td colspan="2">A</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="5">電 機 器</td> </tr> <tr> <td colspan="5">表 示 灯</td> </tr> <tr> <td colspan="5">電 線 接 地</td> </tr> <tr> <td colspan="5">予 備 品 等</td> </tr> </table> <div style="font-size: x-small; margin-top: 5px;"> <p>備考 1 この容量の大きさは、日本工業規格A4とすること。</p> <p>2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。</p> <p>3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。</p> <p>4 漏れがある場合は、該当事項の○印を付すること。</p> <p>5 措置内容欄には、点検の際確認した内容を記入すること。</p> </div>	名称		防火管理者		印		所在		立会者		印		点検種別	機器・種別	点検年月日	年 月 日 ~ 年 月 日			点検者	資格 番号	点検者 氏名	社名	TEL.		氏名	所属会社	住所		点検設備名	ポンプ	製造者名	電動機	製造者名		型式等	型式等	型式等		点検項目		点検結果		措置内容		種別・容量等の内容	判定 不良内容	機 器 点 検						水 源	貯 水 槽	種別				水 量	m ³				水 状					給 水 装 置					水 位 計					圧 力 計					バ ル ブ 類						加 圧 送 水 機 置 式	周囲の状況					外 形					電 圧 計 ・ 電 流 計					V		A			開閉器・スイッチ類					ヒューズ類		A			電 機 器					表 示 灯					電 線 接 地					予 備 品 等					<div style="text-align: right; font-size: small;">(その1)</div> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">別記様式第2 屋内消火栓設備点検票</caption> <tr> <td colspan="2">名称</td> <td colspan="2">防火管理者</td> <td colspan="2">印</td> </tr> <tr> <td colspan="2">所在</td> <td colspan="2">立会者</td> <td colspan="2">印</td> </tr> <tr> <td>点検種別</td> <td>機器・種別</td> <td>点検年月日</td> <td colspan="3">年 月 日 ~ 年 月 日</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">点検者</td> <td>資格 番号</td> <td rowspan="2">点検者 氏名</td> <td>社名</td> <td colspan="2">TEL.</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>所属会社</td> <td colspan="2">住所</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">点検設備名</td> <td>ポンプ</td> <td>製造者名</td> <td rowspan="2">電動機</td> <td>製造者名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型式等</td> <td>型式等</td> <td>型式等</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="2">点検項目</td> <td colspan="2">点検結果</td> <td colspan="2" rowspan="2">措置内容</td> </tr> <tr> <td>種別・容量等の内容</td> <td>判定 不良内容</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">機 器 点 検</td> </tr> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">水 源</td> <td>貯 水 槽</td> <td>種別</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>水 量</td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>水 状</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>給 水 装 置</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>水 位 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧 力 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">バ ル ブ 類</td> </tr> <tr> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">加 圧 送 水 機 置 式</td> <td colspan="5">周囲の状況</td> </tr> <tr> <td colspan="5">外 形</td> </tr> <tr> <td colspan="5">電 圧 計 ・ 電 流 計</td> </tr> <tr> <td colspan="2">V</td> <td colspan="2">A</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="5">開閉器・スイッチ類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ヒューズ類</td> <td colspan="2">A</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="5">電 機 器</td> </tr> <tr> <td colspan="5">表 示 灯</td> </tr> <tr> <td colspan="5">電 線 接 地</td> </tr> <tr> <td colspan="5">予 備 品 等</td> </tr> </table> <div style="font-size: x-small; margin-top: 5px;"> <p>備考 1 この容量の大きさは、日本工業規格A4とすること。</p> <p>2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。</p> <p>3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。</p> <p>4 漏れがある場合は、該当事項の○印を付すること。</p> <p>5 措置内容欄には、点検の際確認した内容を記入すること。</p> </div>	名称		防火管理者		印		所在		立会者		印		点検種別	機器・種別	点検年月日	年 月 日 ~ 年 月 日			点検者	資格 番号	点検者 氏名	社名	TEL.		氏名	所属会社	住所		点検設備名	ポンプ	製造者名	電動機	製造者名		型式等	型式等	型式等		点検項目		点検結果		措置内容		種別・容量等の内容	判定 不良内容	機 器 点 検						水 源	貯 水 槽	種別				水 量	m ³				水 状					給 水 装 置					水 位 計					圧 力 計					バ ル ブ 類						加 圧 送 水 機 置 式	周囲の状況					外 形					電 圧 計 ・ 電 流 計					V		A			開閉器・スイッチ類					ヒューズ類		A			電 機 器					表 示 灯					電 線 接 地					予 備 品 等				
名称		防火管理者		印																																																																																																																																																																																																																																																																																					
所在		立会者		印																																																																																																																																																																																																																																																																																					
点検種別	機器・種別	点検年月日	年 月 日 ~ 年 月 日																																																																																																																																																																																																																																																																																						
点検者	資格 番号	点検者 氏名	社名	TEL.																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	氏名		所属会社	住所																																																																																																																																																																																																																																																																																					
点検設備名	ポンプ	製造者名	電動機	製造者名																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	型式等	型式等		型式等																																																																																																																																																																																																																																																																																					
点検項目		点検結果		措置内容																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		種別・容量等の内容	判定 不良内容																																																																																																																																																																																																																																																																																						
機 器 点 検																																																																																																																																																																																																																																																																																									
水 源	貯 水 槽	種別																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	水 量	m ³																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	水 状																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	給 水 装 置																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	水 位 計																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	圧 力 計																																																																																																																																																																																																																																																																																								
バ ル ブ 類																																																																																																																																																																																																																																																																																									
加 圧 送 水 機 置 式	周囲の状況																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	外 形																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	電 圧 計 ・ 電 流 計																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	V		A																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	開閉器・スイッチ類																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	ヒューズ類		A																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	電 機 器																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	表 示 灯																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	電 線 接 地																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	予 備 品 等																																																																																																																																																																																																																																																																																								
名称		防火管理者		印																																																																																																																																																																																																																																																																																					
所在		立会者		印																																																																																																																																																																																																																																																																																					
点検種別	機器・種別	点検年月日	年 月 日 ~ 年 月 日																																																																																																																																																																																																																																																																																						
点検者	資格 番号	点検者 氏名	社名	TEL.																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	氏名		所属会社	住所																																																																																																																																																																																																																																																																																					
点検設備名	ポンプ	製造者名	電動機	製造者名																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	型式等	型式等		型式等																																																																																																																																																																																																																																																																																					
点検項目		点検結果		措置内容																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		種別・容量等の内容	判定 不良内容																																																																																																																																																																																																																																																																																						
機 器 点 検																																																																																																																																																																																																																																																																																									
水 源	貯 水 槽	種別																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	水 量	m ³																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	水 状																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	給 水 装 置																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	水 位 計																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	圧 力 計																																																																																																																																																																																																																																																																																								
バ ル ブ 類																																																																																																																																																																																																																																																																																									
加 圧 送 水 機 置 式	周囲の状況																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	外 形																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	電 圧 計 ・ 電 流 計																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	V		A																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	開閉器・スイッチ類																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	ヒューズ類		A																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	電 機 器																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	表 示 灯																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	電 線 接 地																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	予 備 品 等																																																																																																																																																																																																																																																																																								

別記様式第2

屋内消火栓設備 (その3)

配管等	管・管継手					
	支持金具・つり金具					
	バルブ類					
	ろ過装置					
屋内消火栓箱等	消火栓箱	周囲の状況				
		外形表示				
	ホース・ノズル	外形	1号消火栓	ホースの本数	ノズル径	
			1号消火栓・2号消火栓	ホースの本数	ノズル径	
	ホースの耐圧性能	操作性能				
		消火栓開閉弁				
	表示灯	始動表示灯	専用	兼用		
		使用方法の表示				
	降下装置	周囲の状況				
		外形表示				
耐震措置	周囲の状況					
	外形表示					
ポンプ方式	総合点検					
	駆動性能等	加圧送水装置				
		表示・警報等				
	電動機	運転電流	A			
		運転状況				
	放水圧力	放水圧力	MPa			
		放水水量	ℓ/min			
減圧のための措置	放水圧力	MPa				
	放水水量	ℓ/min				
高架水槽方式・圧力水槽方式	放水圧力	MPa				
	放水水量	ℓ/min				
備考						
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。4 漏れがある場合は、該当事項に○印を付すこと。5 設置内容欄には、点検の際確認した内容を記入すること。

別記様式第2

屋内消火栓設備 (その3)

配管等	管・管継手					
	支持金具・つり金具					
	バルブ類					
	ろ過装置					
屋内消火栓箱等	消火栓箱	周囲の状況				
		外形表示				
	ホース・ノズル	外形	1号消火栓	ホースの本数	ノズル径	
			1号消火栓・2号消火栓	ホースの本数	ノズル径	
	ホースの耐圧性能	操作性能				
		消火栓開閉弁				
	表示灯	始動表示灯	専用	兼用		
		使用方法の表示				
	耐震措置	周囲の状況				
		外形表示				
ポンプ方式	総合点検					
	駆動性能等	加圧送水装置				
		表示・警報等				
	電動機	運転電流	A			
		運転状況				
	放水圧力	放水圧力	MPa			
		放水水量	ℓ/min			
減圧のための措置	放水圧力	MPa				
	放水水量	ℓ/min				
高架水槽方式・圧力水槽方式	放水圧力	MPa				
	放水水量	ℓ/min				
備考						
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。4 漏れがある場合は、該当事項に○印を付すこと。5 設置内容欄には、点検の際確認した内容を記入すること。

別記様式第3

(その1)

スプリンクラー設備点検票										
名称					防火管理者					印
所在					立会者					印
点検種別	機器・総合		点検年月日		年 月 日 ~ 年 月 日					
点検者	資格番号		点検者社名		TEL					
	氏名		所属会社		住所					
点検設備名	ポンプ		製造者名		電動機		製造者名			
	型式等		型式等		型式等		型式等			
点検項目		点検結果			措置内容					
		種別・容量等の内容		判定	不良内容					
機器点検										
水	貯水槽	種別								
	水	量	m ³							
	水	状								
	給水装置									
	水位計									
	圧力計									
バルブ類										
加圧送水装置	ポンプ	周囲の状況								
		外形								
	電動機の制御装置	電圧計・電流計		V	A					
		開閉器・スイッチ類								
	ヒューズ類		A							
	継電器									
	表示灯									
	結線検核									
	接地									
	予備品等									

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 過負荷のある場合は、数値事項に○印を付すこと。
 5 非常時点検には、点検の断行理由の内容を記入すること。

別記様式第3

(その1)

スプリンクラー設備点検票										
名称					防火管理者					印
所在					立会者					印
点検種別	機器・総合		点検年月日		年 月 日 ~ 年 月 日					
点検者	資格番号		点検者社名		TEL					
	氏名		所属会社		住所					
点検設備名	ポンプ		製造者名		電動機		製造者名			
	型式等		型式等		型式等		型式等			
点検項目		点検結果			措置内容					
		種別・容量等の内容		判定	不良内容					
機器点検										
水	貯水槽	種別								
	水	量	m ³							
	水	状								
	給水装置									
	水位計									
	圧力計									
バルブ類										
加圧送水装置	ポンプ	周囲の状況								
		外形								
	電動機の制御装置	電圧計・電流計		V	A					
		開閉器・スイッチ類								
	ヒューズ類		A							
	継電器									
	表示灯									
	結線検核									
	接地									
	予備品等									

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 過負荷のある場合は、数値事項に○印を付すこと。
 5 非常時点検には、点検の断行理由の内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備 (その3)

送水口	周囲の状況					
	外	形				
スプリンクラー	外	形				
	感熱障害	害				
	散水分布障害	害				
	未警戒部分					
	適応性					
流水検知装置	バルブ本体等		MPa			
	リターニング・チャンバー					
	圧力スイッチ	設定圧力	作動圧力			
	音響警報装置・表示装置					
	減圧警報装置					
一斉開放弁(電磁弁を含む)						
排水設備						
補助散水栓箱等	補助散水栓箱	周囲の状況				
		外形表示				
	ホース・ノズル	外形	ホースノズル			
		操作性				
	補助散水栓開閉弁	表示灯				
	使用方法の表示					
指示装置	周囲の状況					
前 掲 措 置						
検 査 点 検						
閉鎖型スプリンクラー設備	ポンプ方式	駆動性能等				
		加圧送水装置				
		表示・警報等				
		電動機の運転電流		A		
	運転状況					
高架水槽	方式等	放水圧力		MPa		
		減圧のための措置				
		表示・警報等				
閉鎖型スプリンクラー設備	方式等	放水圧力		MPa		
		減圧のための措置				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。こと。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 測定値は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 内容内容欄には、点検の際変更した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備 (その3)

送水口	周囲の状況					
	外	形				
スプリンクラー	外	形				
	感熱障害	害				
	散水分布障害	害				
	未警戒部分					
	適応性					
流水検知装置	バルブ本体等		MPa			
	リターニング・チャンバー					
	圧力スイッチ	設定圧力	作動圧力			
	音響警報装置・表示装置					
	減圧警報装置					
一斉開放弁(電磁弁を含む)						
排水設備						
補助散水栓箱等	補助散水栓箱	周囲の状況				
		外形表示				
	ホース・ノズル	外形	検査済			
		操作性				
	補助散水栓開閉弁	表示灯				
	使用方法の表示					
前 掲 措 置						
検 査 点 検						
閉鎖型スプリンクラー設備	ポンプ方式	駆動性能等				
		加圧送水装置				
		表示・警報等				
		電動機の運転電流		A		
	運転状況					
高架水槽	方式等	放水圧力		MPa		
		減圧のための措置				
		表示・警報等				
閉鎖型スプリンクラー設備	方式等	放水圧力		MPa		
		減圧のための措置				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。こと。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 測定値は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢がある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 内容内容欄には、点検の際変更した内容を記入すること。

別記様式第5

(その1)

泡消火設備点検票									
名称				防火管理者	⑩				
所在				立会者	⑩				
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日～年 月 日						
点検者	資格番号	点検者所属会社	社名		TEL				
	氏名		住所						
点検設備名	ポンプ	製造者名	電動機	製造者名	泡消火薬剤混合装置	製造者名			
		型式等		型式等		型式等			
点検項目		点検結果			措置内容				
		種別・容量等の内容			判定	不良内容			
機器点検									
水源	貯水槽	種別							
	水量	m ³							
	水	状							
	給水装置								
	水位計								
	圧力計								
加圧送水装置	ポンプ	周囲の状況							
		外形							
		表示							
		電圧計・電流計	V	A					
		開閉器・スイッチ類							
		ヒューズ類	A						
		継電器							
		表示灯							
		結線接続							
		接地							
予備品等									

- 備考 1 この同様の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 過負荷のある際は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際発見した内容を記入すること。

別記様式第5

(その1)

泡消火設備点検票									
名称				防火管理者	⑩				
所在				立会者	⑩				
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日～年 月 日						
点検者	資格番号	点検者所属会社	社名		TEL				
	氏名		住所						
点検設備名	ポンプ	製造者名	電動機	製造者名	泡消火薬剤混合装置	製造者名			
		型式等		型式等		型式等			
点検項目		点検結果			措置内容				
		種別・容量等の内容			判定	不良内容			
機器点検									
水源	貯水槽	種別							
	水量	m ³							
	水	状							
	給水装置								
	水位計								
	圧力計								
加圧送水装置	ポンプ	周囲の状況							
		外形							
		表示							
		電圧計・電流計	V	A					
		開閉器・スイッチ類							
		ヒューズ類	A						
		継電器							
		表示灯							
		結線接続							
		接地							
予備品等									

- 備考 1 この同様の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 過負荷のある際は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際発見した内容を記入すること。

別記様式第5

泡消火設備（その4）

		総合点検								
固定式の泡消火設備	ポンプ方式	駆動性能等	加圧送水装置							
			表示・警報等							
			電動機の運転電流				△			
			運転状況							
			奇聞放棄							
		分布等	低発泡を用いるもの							
		高発泡を用いるもの								
		減圧のための措置								
	高圧水栓方式等	駆動性能等	表示・警報等							
			奇聞放棄							
			分布等	低発泡を用いるもの						
			高発泡を用いるもの							
減圧のための措置										
ポンプ方式		加圧送水装置								
移動式の泡消火設備	ポンプ方式	駆動性能等	表示・警報等							
			電動機の運転電流				△			
			運転状況							
			減圧のための措置							
			発泡倍率等							
		高圧水栓方式等	表示・警報等							
		発泡倍率等								
		減圧のための措置								
	備考									
	測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 測定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 運転状況のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際確認した内容を記入すること。

別記様式第5

泡消火設備（その4）

		総合点検								
固定式の泡消火設備	ポンプ方式	駆動性能等	加圧送水装置							
			表示・警報等							
			電動機の運転電流				-			
			運転状況							
			奇聞放棄							
		分布等	低発泡を用いるもの							
		高発泡を用いるもの								
		減圧のための措置								
	高圧水栓方式等	駆動性能等	表示・警報等							
			奇聞放棄							
			分布等	低発泡を用いるもの						
			高発泡を用いるもの							
減圧のための措置										
ポンプ方式		加圧送水装置								
移動式の泡消火設備	ポンプ方式	駆動性能等	表示・警報等							
			電動機の運転電流				-			
			運転状況							
			減圧のための措置							
			発泡倍率等							
		高圧水栓方式等	表示・警報等							
		発泡倍率等								
		減圧のための措置								
	備考									
	測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 測定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 運転状況のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際確認した内容を記入すること。

別記様式第9

(その1)

屋外消火栓設備点検票									
名称								防火管理者	印
所在								立会者	印
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日		年 月 日				
点検者	資格番号	点検者所属会社	社名		TEL				
	氏名		住所						
点検備名	ポンプ	製造者名	電動機		製造者名				
		型式等			型式等				
点検項目		点検結果			措置内容				
		種別・容量等の内容	判定	不良内容					
機器点検									
水源	貯水槽	種別							
	水量	m ³							
	水質								
	給水装置								
	水位計								
	圧力計								
加圧送水装置	ポンプ電動機の制御装置	バルブ類							
		周囲の状況							
		外形							
		表示							
		電圧計・電流計	V	A					
		開閉器・スイッチ類							
		ヒューズ類	A						
		継電器							
		表示灯							
		結線接続							
接地		埋地埋							
予備品等									

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 通知状のある場合は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第9

(その1)

屋外消火栓設備点検票									
名称								防火管理者	印
所在								立会者	印
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日		年 月 日				
点検者	資格番号	点検者所属会社	社名		TEL				
	氏名		住所						
点検備名	ポンプ	製造者名	電動機		製造者名				
		型式等			型式等				
点検項目		点検結果			措置内容				
		種別・容量等の内容	判定	不良内容					
機器点検									
水源	貯水槽	種別							
	水量	m ³							
	水質								
	給水装置								
	水位計								
	圧力計								
加圧送水装置	ポンプ電動機の制御装置	バルブ類							
		周囲の状況							
		外形							
		表示							
		電圧計・電流計	V	A					
		開閉器・スイッチ類							
		ヒューズ類	A						
		継電器							
		表示灯							
		結線接続							
接地									
予備品等									

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 通知状のある場合は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第9

屋外消火栓設備（その3）

屋外消火栓箱等	屋外消火栓箱	位置・周囲の状況						
		外形						
		表示						
	ホース・ノズル	外形	ホース ノズル箱 印 工 上 部					
		ホースの耐圧性能						
	屋外消火栓		周囲の状況					
			外形					
			標識					
		消火栓開閉弁						
		始動表示灯						
	耐震措置							
総合点検								
ポンプ方式	駆動性能等	加圧送水装置						
		表示・警報等						
		電動機の運転電流	A					
		運転状況						
		放水圧力	MPa					
		放水量	ℓ/min					
		減圧のための措置						
高架水槽方式・圧力水槽方式		放水圧力	MPa					
		放水量	ℓ/min					
		減圧のための措置						
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。こと。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 漏れがある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 消室内容欄には、点検の際確認した内容を記入すること。

別記様式第9

屋外消火栓設備（その3）

屋外消火栓箱等	屋外消火栓箱	位置・周囲の状況						
		外形						
		表示						
	ホース・ノズル	外形						
		ホースの耐圧性能						
	屋外消火栓		周囲の状況					
			外形					
			標識					
		消火栓開閉弁						
		始動表示灯						
	耐震措置							
総合点検								
ポンプ方式	駆動性能等	加圧送水装置						
		表示・警報等						
		電動機の運転電流	A					
		運転状況						
		放水圧力	MPa					
		放水量	ℓ/min					
	減圧のための措置							
高架水槽方式・圧力水槽方式		放水圧力	MPa					
		放水量	ℓ/min					
		減圧のための措置						
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。こと。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 漏れがある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 消室内容欄には、点検の際確認した内容を記入すること。

別記様式第12

(その1)

漏電火災警報器点検票						
名称					防火管理者	印
所在					立会者	印
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日～年 月 日			
点検者	資格番号	点検者所属会社	社名 TEL			
	氏名		住所			
点検備名	受信機	製造者名 型式等	変流器	製造者名 型式等		
	型式等					
点検項目	点検結果	種別・容量等の内容	判定	不良内容	措置内容	
			機器点検			
受信機	周囲の状況					
	外形					
	表示					
	電源表示灯					
	スイッチ類					
	ヒューズ類	A				
	試験装置					
	表示灯					
接続端子						
接地						
感度調整装置	設定値	mA				
予備品等						
変流器	外形					
	表示					
	未警戒容量	A				
音響装置	外形					
	取付状態					
	音圧値					
漏電火災警報器の作動試験の要領を記載した行の設置	周囲の状況					
	外形					
	定格電流容量	A				
作動状況						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄はその内容を記入すること。
 4 選択型のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際実施した内容を記入すること。

別記様式第12

(その1)

漏電火災警報器点検票						
名称					防火管理者	印
所在					立会者	印
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日～年 月 日			
点検者	資格番号	点検者所属会社	社名 TEL			
	氏名		住所			
点検備名	受信機	製造者名 型式等	変流器	製造者名 型式等		
	型式等					
点検項目	点検結果	種別・容量等の内容	判定	不良内容	措置内容	
			機器点検			
受信機	周囲の状況					
	外形		1級 2級			
	表示					
	電源表示灯					
	スイッチ類					
	ヒューズ類		A			
	試験装置					
	表示灯					
接続端子						
接地						
感度調整装置	設定値	mA				
予備品等						
変流器	外形					
	表示					
	未警戒容量		A			
音響装置	外形					
	取付状態					
	音圧値					
漏電火災警報器の作動試験の要領を記載した行の設置	周囲の状況					
	外形					
	定格電流容量		A			
作動状況						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄はその内容を記入すること。
 4 選択型のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際実施した内容を記入すること。

別記様式第12

漏電火災警報器 (その2)

総 合 点 検								
作 動 範 囲	— % ~ + %							
漏 電 表 示 灯								
音 響 装 置 の 音 圧			曲					
漏電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置								
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内装欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内装欄にその内容を記入すること。
 4 漏れ箇所のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 排置内装欄には、点検の際検査した内容を記入すること。

別記様式第12

漏電火災警報器 (その2)

総 合 点 検								
作 動 範 囲	— % ~ + %							
漏 電 表 示 灯								
音 響 装 置 の 音 圧			曲					
遮断機								
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内装欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内装欄にその内容を記入すること。
 4 漏れ箇所のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 排置内装欄には、点検の際検査した内容を記入すること。

別記様式第16

誘導灯及び誘導標識点検票（その2）

誘 導 標 識	外 形																					
	視 認 障 害 等																					
	採 光 又 は 照 明																					
	※表示面の輝度																					
	※設置場所の照度																					
	※※ヒューズ類																					
	※※結線接続																					
※※※非常電源	外 形																					
	表 示																					
	機 能																					
備 考																						
検 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名														

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 漏れ検のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 備置内容欄には、点検の結果記入した内容を記入すること。
 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ（並びに第28条の3第4項第3号の2）及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号（注）に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
 7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
 8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

別記様式第16

誘導灯及び誘導標識点検票（その2）

誘 導 標 識	外 形																					
	視 認 障 害 等																					
	採 光 又 は 照 明																					
	※表示面の輝度																					
	※設置場所の照度																					
	※※ヒューズ類																					
	※※結線接続																					
※※※非常電源	外 形																					
	表 示																					
	機 能																					
備 考																						
検 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名														

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 漏れ検のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 備置内容欄には、点検の結果記入した内容を記入すること。
 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ（並びに第28条の3第4項第3号の2）及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号（注）に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
 7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
 8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

別記様式第20

{その1}

連結送水管(共同住宅用連結送水管)点検票											
名称				防火管理者						㊦	
所在				立会者						㊦	
点検種別	機器・総合		点検年月日	年 月 日～年 月 日							
点検者	資格番号		点検者所属会社	社名 TEL							
	氏名			住所							
点検備名	電動機	製造者名		ポンプ	製造者名						
		型式等			型式等						
点検項目			点検結果			措置内容					
			種別・容量等の内容	判定	不良内容						
機器点検											
送水口	周囲の状況										
	外形										
	本体										
	標識										
	放水用器具格納箱	周囲の状況									
		外形									
	標識										
	ホース・ノズル	外形・機能		ホース	ノズル径						
		ホースの耐圧性能		m×	本	mm					
	放水口	周囲の状況									
外形											
標識											
開閉弁											
格納箱											
加圧送水装置	周囲の状況										
	外形										
	表示										
	電圧計・電流計				V	A					
	開閉器・スイッチ類										
	ヒューズ類									A	
	継電器										
	表示灯										
結線接続											
接地									種接地		
予備品等											

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 通知のある場合は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の要請を受けた内容を記入すること。

別記様式第20

{その1}

連結送水管(共同住宅用連結送水管)点検票											
名称				防火管理者						㊦	
所在				立会者						㊦	
点検種別	機器・総合		点検年月日	年 月 日～年 月 日							
点検者	資格番号		点検者所属会社	社名 TEL							
	氏名			住所							
点検備名	電動機	製造者名		ポンプ	製造者名						
		型式等			型式等						
点検項目			点検結果			措置内容					
			種別・容量等の内容	判定	不良内容						
機器点検											
送水口	周囲の状況										
	外形										
	本体										
	標識										
	放水用器具格納箱	周囲の状況									
		外形									
	標識										
	ホース・ノズル	外形・機能		ホース	ノズル径						
		ホースの耐圧性能		m×	本	mm					
	放水口	周囲の状況									
外形											
標識											
開閉弁											
格納箱											
加圧送水装置	周囲の状況										
	外形										
	表示										
	電圧計・電流計				V	A					
	開閉器・スイッチ類										
	ヒューズ類									A	
	継電器										
	表示灯										
結線接続											
接地									種接地		
予備品等											

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 通知のある場合は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の要請を受けた内容を記入すること。

別記様式第20

連結送水管 (その3)

総合点検							
加圧送水装置							
電動機の運転電流			△				
運転状況							
備 考							
	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 測定値のある欄は、数値事項に○印を付すこと。
 - 5 検査内容欄には、原状の箇所を付した内容を記入すること。

別記様式第20

連結送水管 (その3)

総合点検							
加圧送水装置							
電動機の運転電流			-				
運転状況							
備 考							
	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 測定値のある欄は、数値事項に○印を付すこと。
 - 5 検査内容欄には、原状の箇所を付した内容を記入すること。

別添様式第25

非常電話（蓄電池設備）（その2）

充 電 機 組	外形				
	表	示			
	開閉器・遮断器				
	交流入力電圧	V			
	トリクル・浮動・ 定電流定電圧充電電圧	トリクル 浮動 定電流定電圧	V		
	均等充電電圧	V			
	出力電流	A			
	放電電圧	V			
	放電電流	A			
	自動充電切替				
接	地				
充 電 機 組 の 接 地	外形				
	表	示			
	開閉器・遮断器				
	交流出力電圧	V			
	交流出力電流	A			
	周波数	Hz			
接	地				
直 流 充 電 機 組	外形				
	表	示			
	開閉器・遮断器				
	交流入力電圧	V			
	充電電圧	V			
	充電電流	A			
	交流出力電圧	V			
交流出力電流	A				
接	地				
新 機 組 の 接 地					

- 備考 1 この用語の大きさは、日本工業規格Aとする。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 和定数は、正数の場合は○印し、千分の場合は、分母を記入し、千分内容欄にその内容を記入すること。
 4 誤記のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 積算内容欄には、点検の原簿記載の内容を記入すること。

別添様式第25

非常電話（蓄電池設備）（その2）

充 電 機 組	外形				
	表	示			
	開閉器・遮断器				
	交流入力電圧	V			
	トリクル・浮動・ 定電流定電圧充電電圧	トリクル 浮動 定電流定電圧	V		
	均等充電電圧	V			
	出力電流	A			
	放電電圧	V			
	放電電流	A			
	自動充電切替				
接	地				
充 電 機 組 の 接 地	外形				
	表	示			
	開閉器・遮断器				
	交流出力電圧	V			
	交流出力電流	A			
	周波数	Hz			
接	地				
直 流 充 電 機 組	外形				
	表	示			
	開閉器・遮断器				
	交流入力電圧	V			
	充電電圧	V			
	充電電流	A			
	交流出力電圧	V			
交流出力電流	A				
接	地				
新 機 組 の 接 地					

- 備考 1 この用語の大きさは、日本工業規格Aとする。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 和定数は、正数の場合は○印し、千分の場合は、分母を記入し、千分内容欄にその内容を記入すること。
 4 誤記のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 積算内容欄には、点検の原簿記載の内容を記入すること。

○消防庁告示第十一号

消防法施行規則（昭和三十六年自治省令第六号）第三十一条の三第五項の規定に基づき、消防用設備等試験結果報告書の様式を定める件（平成元年消防庁告示第四号）の一部を次のように改正する。

平成二十五年七月二日

消防庁長官 大石 利雄

第六号中「二酸化炭素」を「不活性ガス」に改める。

別記様式第二を次のように改める。

屋内消火栓設備試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住 所

氏 名

印

用 途	() 項	構 造	A	B	C		
延べ面積	m ²	階 数	地上	階 地階	階		
試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			結 果		
外	水 源	水源の種類・構造					
		水 量	m ³ (縦 m横 m有効深さ m)				
		吸水障害防止措置	有 ・ 無				
		給 水 装 置	———				
		耐 震 措 置	有 ・ 無				
観 加 圧 送 水 装 置 試 験	ポンプを用いるもの	設 置 場 所					
		ポンプの仕様	製造者名	定格吐出量 ℓ/min			
			型式	定格全揚程 m			
			製造番号	製造番号			
		電動機の仕様	製造者名	種別	型電動機		
			型式	定格電圧	V		
			製造番号	定格電流	A		
		ポンプ・電動機	設 置 状 況	———			
			接 地 工 事	種接地			
			配 線	———			
			潤 滑 油	———			
		水温上昇防止のための逃し装置	配管・バルブ類	管の呼び	A		
オリフィス等	流過口径		mm				

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果			
外 観 試 験	加 圧 送 水 の 装 置	ポンプを用いるもの	水温上昇防止のための逃し装置	ブースターポンプに設ける逃し配管・逃し装置	逃し配管の高さ m 逃し装置の設定圧力 MPa		
			性能試験装置の配管・バルブ類		—————		
		呼水装置	材 質	鋼板製・合成樹脂製			
			水 量	ℓ			
			溢水用排水管	管の呼び		A	
			呼 水 管	管の呼び		A	
			補 給 水 管	管の呼び		A	
			減水警報装置	フロートスイッチ・電極			
			制御装置		設 置 場 所		
				制 御 盤	—————		
				予 備 品 等	—————		
				接 地 工 事	種接地		
		圧力計・連成計		設 置 位 置	—————		
				性 能	級		
		起 動 装 置	直接操作部	設 置 場 所 等			
				表 示	—————		
			遠隔操作部	設 置 場 所 等	—————		
				構 造	—————		
				表 示	—————		
			遠隔自動起動装置 (易操作性1号・2号・広範囲型2号消火栓)			—————	
			起動用水圧開閉装置	起動用圧力タンク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器		
		タンクの容量		ℓ			
		配管・バルブ類		管の呼び		A	
		高架水槽を用いるもの	構 造				
			内 容 積 ・ 落 差		m ³ m		
			配管・バルブ類		—————		
			水 位 計		—————		
		圧力水槽を用いるもの	種 類 ・ 構 造		第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器		
内 容 積 ・ 有 効 圧 力			m ³ MPa				

試 験 項 目				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		結果	
外 観 試 験	消 火 栓 等	ホース・ノズル	収 納 状 態	ホースリール式・折畳等収納式・その他			
		降 下 装 置	設 置 高 さ	m			
			表 示 灯	————			
	減 圧 措 置	減圧補助水槽・別配管系統・減圧弁					
機 能 試 験	加 圧 送 い る も の 試 験	呼 水 装 置 作 動 試 験	減水警報装置作動状況	底面からの高さ		cm	
			自動給水装置作動状況	————			
			呼水槽からの水の補給状況	————			
		制 御 装 置 試 験	起動・停止操作時の状況等	————			
			電源切替時の運転状況	————			
		起 動 装 置 試 験 ・ ポ ン プ 始 動 表 示 試 験	ポンプの起動状況等	————			
			始動表示の点灯状況	表示灯式 ・ 点滅式			
			起動用水圧開閉装置の 作 動 圧 力	設定圧力	MPa	作動圧力	MPa
		ポ ン プ 試 験	運 転 状 況	————			
			※縮切り運転 時の状況	縮切揚程	m		
				電 圧	V		
				電 流	A		
			※定格負荷運 転時の状況	定格揚程	m		
				電 圧	V		
		電 流		A			
		※ 水 温 上 昇 防 止 装 置 試 験	逃し水量		l/min		
		※ ポ ン プ 性 能 試 験 装 置 試 験	表示値の差		l		
		高 架 水 槽 を 用 いる も の	作 動 試 験	給水装置作動状況	————		
			静 水 圧 測 定	最下位	m	最上位	m
		圧 力 水 槽 を 用 いる も の	作 動 試 験	給水装置作動状況	————		
			自 動 加 圧 装 置 作 動 状 況	————			
		静 水 圧 測 定	最下位	MPa	最上位	MPa	
		配 管 耐 圧 試 験		試験圧力		MPa	
※ 降 下 装 置 試 験		————					
総 合 試 験	放 水 試 験	消火栓番号	放 水 圧 力	放 水 量	—		
	同 時 放 水 試 験		MPa	l/min			
			MPa	l/min			
	個 別		MPa	l/min			

屋内消火栓消火設備

⑤

試 験 項 目		種 別・容 量 等 の 内 容	結 果
総合試験	※ 操作性試験 (易操作性1号・2号・広範囲型2号消火栓)	ホースリール式・折畳等収納式	
	非常電源切替装置	自家発電設備	_____
		蓄電池設備	_____
		燃料電池設備	_____
備考			

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 Aは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は準耐火建築物で内装制限したもの及びCはA及びB以外のものをいう。
- 4 1号消火栓は「屋内消火栓設備の屋内消火栓等の基準」(平成25年消防庁告示第2号。以下「屋内消火栓等基準告示」という。)第2第1号(1)の規定に適合するもの、易操作性1号消火栓は同号(2)の規定に適合するもの、2号消火栓は同号(3)の規定に適合するもの及び広範囲型2号消火栓は同号(4)の規定に適合するものをいう。
- 5 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)又は屋内消火栓等基準告示に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。
- 6 結果の欄には、良否を記入すること。
- 7 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 8 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

別記様式第三を次のように改める。

試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果	
外 加 圧 送 水 装 置 の 起 動 装 置	ポンプ・電動機・ 内 燃 機 関	設 置 状 況	————	
		接 地 工 事	種接地	
		配 線	————	
		潤 滑 油	————	
		燃 料 タ ン ク	————	
		蓄 電 池	————	
	水温上昇防止 のための逃し 装 置	配 管 ・ バ ル ブ 類		
		オ リ フ ィ ス 等	流過口径 mm	
		ブースターポンプに設ける 逃し配管・逃し装置	逃し配管の高さ m 逃し装置の設定圧力 MPa	
		性能試験装置の配管・バルブ類	————	
	呼 水 装 置	材 質	鋼板製・合成樹脂製	
		水 量	ℓ	
		溢 水 用 排 水 管	管の呼び A	
		呼 水 管	管の呼び A	
		補 給 水 管	管の呼び A	
		減 水 警 報 装 置	フロートスイッチ・電極	
	制 御 装 置	設 置 場 所		
		制 御 盤		
		予 備 品 等	————	
		接 地 工 事	種接地	
	圧 力 計 ・ 連 成 計	設 置 位 置	————	
		性 能	級	
	起 動 装 置	直 接 操 作 部	————	
		起動用水圧 開閉装置	起動用圧力タンク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器
			タ ン ク の 容 量	ℓ
			配 管 ・ バ ル ブ 類	管の呼び A
		自 動 式 起動装置	閉鎖型スプリンクラーヘッド	————
			自 動 火 災 感 知 装 置	
手 動 式 起動装置		設 置 場 所 等	————	
		設 置 高 さ	床面からの高さ m	
		構 造	————	
		表 示	————	
流 水 検 知 装 置				
補 助 水 槽				

試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容							結果		
外	加 圧 送 水 装 置	高 用 架 水 槽 を の い る も の	構 造								
			内 容 積 ・ 落 差	m ³ m							
			配 管 ・ バ ル ブ 類	_____							
			水 位 計	_____							
	圧 力 水 槽 を 用 いる も の	種 類 ・ 構 造	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器								
		内 容 積 ・ 有 効 圧 力	m ³ MPa								
		自 動 加 圧 装 置	有 ・ 無								
		配 管 ・ バ ル ブ 類	_____								
		水 位 計 ・ 圧 力 計	_____								
	耐 震 措 置	有 ・ 無									
観	配 管 ・ バ ル ブ 類	設 置 状 況	_____								
		機 器	配 管	_____							
			バ ル ブ 類	_____							
			吸 水 管	_____							
			フ ー ト 弁	_____							
		防 食 措 置	有 ・ 無								
		排 水 措 置	有 ・ 無								
耐 震 措 置	有 ・ 無										
試	電 源	常 用 電 源	V								
		非 常 電 源 の 種 類	専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池								
験	ス プ リ ン ク ラ ー ヘ ッ ド	放 水 区 域 の 数 ・ 設 定 状 況 (開 放 型 ス プ リ ン ク ラ ー ヘ ッ ド に 限 る。)	階								—
			放 水 区 域 の 数								—
			設 定 状 況								
	設 置 方 法	配 置 等	_____								
		配 管 へ の 取 付	_____								
		取 付 方 向	_____								
	機 器	開 鎖 型 ス プ リ ン ク ラ ー ヘ ッ ド	表 示 温 度								
構 造 ・ 性 能			_____								
	開 放 型 ス プ リ ン ク ラ ー ヘ ッ ド	_____									

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果
外 観 試 験	制 御 弁	設 置 場 所 等	————	
		設 置 高 さ	床面からの高さ m	
		構 造	————	
		表 示	————	
	流 水 検 知 装 置 ・ 圧 力 検 知 装 置	設 置 場 所 等	————	
		種 別 ・ 口 径	————	
		減 圧 警 報	————	
		構 造 ・ 性 能	————	
	一 斉 開 放 弁	起 動 操 作 部	設 置 場 所 等	
			設 置 高 さ	床面からの高さ m
		作 動 試 験 装 置	————	
		構 造 ・ 性 能	————	
末 端 試 験 弁	設 置 場 所			
	構 造	————		
	表 示	————		
自 動 警 報 装 置	音 響 警 報 装 置	————		
	火 災 表 示 装 置	————		
送 水 口	設 置 場 所 等	設 置 場 所 等	————	
		設 置 高 さ	地盤面からの高さ m	
		表 示	————	
	機 器	結 合 金 具	————	
		逆 止 弁 等	————	
減 圧 措 置			減圧補助水槽・別配管系統・減圧弁	
排水設備（放水型ヘッドを用いるスプリンクラー設備に限る。）			————	
補 助 散 水 栓 等	散 水 栓	散 水 栓 の 設 置 個 数	階	
			設 置 個 数	
	設 置 場 所	————		
	周 囲 の 状 況 ・ 操 作 性	————		
	開 閉 弁 の 設 置 高 さ	床面からの高さ m		
	ホ ー ス の 接 続 等	————		

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果		
外 観 試 験	補 助 散 水 栓 等	散 水 栓	消 火 栓 開 閉 弁	手動式 ・ 自動式		
		散 水 栓 箱	周 囲 の 状 況		————	
			設 置 状 況		————	
			材 質 等		————	
			赤 色 灯		————	
			表 示		————	
		ホース・ノズル	ホース（結合金具を含む。）		————	
			ホース接続口		————	
			ノズル		————	
			結合状態		————	
			収納状態		ホースリール式・折畳等収納式	
		降下装置	設置高さ		———— m	
			表示灯		————	
		機 能 送 水 装 置 試 験	ポ ン プ を 用 い る も の 試 験	呼水装置 作動試験	減水警報装置作動状況	底面からの高さ
自動給水装置作動状況	————					
呼水槽からの水の補給状況	————					
制御装置試験	起動・停止操作時の状況等			————		
	電源切替時の運転状況			————		
起動装置試験	ポンプの起動状況等			————		
	起動表示の点灯状況			————		
	起動用水圧開閉装置の 作 動 圧 力			設定圧力	MPa	
ポンプ試験	運 転 状 況			————		
	※縮切り運転 時の状況			縮切揚程	m	
				電 圧	V	
				電 流	A	
	※定格負荷運 転時の状況			定格揚程	m	
				電 圧	V	
電 流				A		
※水温上昇防止装置試験				逃し水量	l/min	
※ポンプ性能試験装置試験				表示値の差	l/min	
高架水槽を 用いるもの	作動試験	給水装置作動状況	————			
	静水圧測定		最下位 MPa 最上位 MPa			

試験項目				種別・容量等の内容	結果
機能試験	加圧送水装置試験	圧力水槽を用いるもの	作動試験	給水装置作動状況	———
				自動加圧装置作動状況	———
		静水圧測定		最下位 MPa 最上位 MPa	
	配管耐圧試験			試験圧力	MPa
	手動式起動装置試験			———	
	流水検知装置・表示等			———	
※ 降下装置試験			———		
総合試験	放水	放水区域			—
		開放型スプリンクラーヘッドを用いるもの	起動性能等	自動火災感知装置による起動	
				手動起動装置による起動	
		階			—
	試験	閉鎖型スプリンクラーヘッドを用いるもの	起動性能等		
			放水圧力 (MPa)		
			放水量 (ℓ/min)		
	補助散水栓	放水圧力		MPa	
		放水量		ℓ/min	
	※ 補助散水栓操作性試験			ホースリール式・折畳等収納式	
	非常電源切替試験	自家発電設備		———	
蓄電池設備		———			
燃料電池設備		———			
備考					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」（平成 9 年消防庁告示第 8 号）又は屋内消火栓設備の屋内消火栓等の基準（平成 25 年消防庁告示第 2 号）に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。
- 4 結果の欄には、良否を記入すること。
- 5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 6 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

別記様式第五を次のように改める。

試験項目			種別・容量等の内容	結果		
外観試験装置	ポンプを	呼水装置	材 質	鋼板製・合成樹脂製		
			水 量	ℓ		
			溢水用排水管	管の呼び	A	
			呼 水 管	管の呼び	A	
			補 給 水 管	管の呼び	A	
			減水警報装置	フロートスイッチ・電極		
		制御装置	設 置 場 所			
			制 御 盤	————		
			予 備 品 等	————		
			接 地 工 事	種接地		
		圧力計・連成計	設 置 位 置	————		
	性 能		級			
	減 圧 措 置		有 ・ 無			
	送るも	起動装置	直 接 操 作 部			
			起動用水圧開閉装置	起動用圧力タンク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器	
				タンクの容量	ℓ	
				配管・バルブ類	管の呼び	A
			自動式起動装置	閉鎖型スプリンクラーヘッド	————	
				自動火災感知装置	————	
			手動式起動装置	設 置 場 所 等	————	
				設 置 高 さ	床面からの高さ	m
				構 造	————	
			流水検知装置		————	
	高架水槽を用いるもの	構 造				
		内 容 積 ・ 落 差		m ³ m		
		配管・バルブ類		————		
		水 位 計		————		
圧力水槽を用いるもの	種 類 ・ 構 造		第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器			
	内 容 積 ・ 有 効 圧 力		m ³ MPa			
	自 動 加 圧 装 置		有 ・ 無			
	配管・バルブ類		————			
	水 位 計 ・ 圧 力 計		————			
耐 震 措 置		有 ・ 無				

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容							結 果			
外	配管・バルブ類	設 置 状 況											
		機 器	配 管	_____									
			バ ル ブ 類	_____									
			吸 水 管	_____									
			フ ー ト 弁	_____									
		防 食 措 置		有 ・ 無									
	耐 震 措 置		有 ・ 無										
	電 源	常 用 電 源		V									
		非 常 電 源 の 種 類		専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池									
	観	放 射 区 域 又 は 防 護 区 域 の 数 及 び 設 定 状 況		階								—	
放 射 区 域 等 の 数												—	
発 泡 方 式 (高発泡・低発泡)													
設 定 状 況													
試	泡放出口	設 置 方 法	配 置 等	_____									
			配 管 へ の 取 付	_____									
			取 付 方 向	_____									
	機 器	泡 へ ッ ド	_____										
		高発泡用泡放出口	_____										
験	制 御 弁		設 置 場 所 等	_____									
			設 置 高 さ	床面からの高さ							m		
			構 造	_____									
			表 示	_____									
流 水 検 知 装 置 ・ 圧 力 検 知 装 置		設 置 場 所 等	_____										
		種 別 ・ 口 径	_____										
		減 圧 警 報	_____										
		構 造 ・ 性 能	_____										
一 斉 開 放 弁	起 動 操 作 部	設 置 場 所 等	_____										
		設 置 高 さ	床面からの高さ							m			
	作 動 試 験 装 置		_____										
	構 造 ・ 性 能		_____										

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容							結 果		
外 観 試 験	自動警報装置	音響警報装置	_____									
		火災表示装置	_____									
	防護区画の開口部 (高発泡に限る。)	開口部の措置		_____								
		自動閉鎖装置を設けない開口部		_____								
		開口部の構造										
	貯蔵槽等	貯蔵槽	設置場所									
			機器	消火剤の適合性	_____							
				貯蔵量	ℓ							
				圧力計の指示	MPa							
		混合装置	設置場所									
			混合方式									
		泡消火薬剤	種 別	たん白・界面活性剤・水成膜								
			性 能	希釈容量濃度							%	
	耐 震 措 置		_____									
	泡消火栓等	泡消火栓	泡消火栓の設置個数	階								
				設置個数								
			設置場所		_____							
			周囲の状況・操作性		_____							
			開閉弁設置高さ		床面からの高さ							m
			ホース接続口		_____							
泡消火栓箱		周囲の状況		_____								
		設置状況		_____								
		材 質 等		_____								
		表 示 灯		_____								
		表 示		_____								
ホース・ノズル		ホース(結合金具を含む。)		_____								
		ホース接続口		_____								
		ノズル		_____								
		結 合 状 態		_____								
	収 納 状 態		_____									

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容							結 果	
機 能 試 験	加 圧 送 水 装 置 を 用 い る も の	呼 水 装 置 作 動 試 験	減水警報装置作動状況		底面からの高さ				cm		
			自動給水装置作動状況		————						
			呼水槽からの水の補給状況		————						
		制 御 装 置 試 験	起動・停止操作時の状況等		————						
			電源切替時の運転状況		————						
		起 動 装 置 試 験	ポンプの起動状況等		————						
			起動表示の点灯状況		————						
			起動用水圧開閉装置の 作 動 圧 力		設定圧力				MPa		
		ポ ン プ 試 験	運 転 状 況		————						
			※縮切り運転 時の状況	締切揚程					m		
	電 圧							V			
	電 流							A			
	※定格負荷運 転時の状況		定格揚程					m			
			電 圧					V			
		電 流					A				
	※ 水温上昇防止装置試験		逃し水量				ℓ/min				
	※ ポンプ性能試験装置試験		表示値の差				ℓ				
	高 架 水 槽 を 用 いる も の	作 動 試 験	給水装置作動状況		————						
		静 水 圧 測 定		最下位	MPa	最上位	MPa				
	圧 力 水 槽 を 用 いる も の	作 動 試 験	給水装置作動状況		————						
自動加圧装置作動状況			————								
静 水 圧 測 定		最下位	MPa	最上位	MPa						
配 管 耐 圧 試 験			試験圧力				MPa				
手 動 式 起 動 装 置 試 験			————								
流 水 検 知 装 置 ・ 表 示 等			————								
総 合 試 験	泡放射試験 (低発泡によるもの)	固 定 式	放 射 区 域								
			起 動 性能等	自動火災感知装置による起動							
				手動起動装置による起動							
		ヘッドの放射状況									
		放 射 圧 力 (MPa)	最 高								
			最 低								
		希 釈 容 量 濃 度 (%)									
発 泡 倍 率 (倍)											

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容								結 果	
総 合 試 験 備 考	泡放射試験 (低発泡によるもの)	移動式	25%還元時間(sec)									
			放射区域								—	
			放射状況									
			放射量の測定	放射圧力							MPa	MPa
				放射量							ℓ/min	ℓ/min
			希釈容量濃度							%	%	
			発泡倍率							倍	倍	
			25%還元時間							sec	sec	
	泡放射試験 (高発泡によるもの)		放出区域								—	
			起動性能等	自動火災感知装置による起動								
				手動起動装置による起動								
			自動閉鎖装置の作動状況									
			放射状況									
			放出停止措置による停止状況									
非常電源切替試験		自家発電設備						——				
		蓄電池設備						——				
		燃料電池設備						——				
備考												

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。
- 4 結果の欄には、良否を記入すること。
- 5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 6 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

別記様式第九を次のように改める。

屋外消火栓設備試験結果報告書						
試験実施日 年 月 日						
試験実施者						
住所						
氏名						
印						
用途	()項	構造	A	B	C	
延べ面積	m ²	階数	地上	階	地階	
試験項目			種別・容量等の内容		結果	
外 観 試 験	水 源	水源の種類・構造				
		水量	m ³ (縦 m 横 m 有効深さ m)			
		吸水障害防止措置	有 ・ 無			
		給水装置	————			
		耐震措置	有 ・ 無			
	設置場所					
	加 圧 送 水 装 置	ポンプを用いるもの	ポンプの仕様	製造者名	定格吐出量 ℓ/min	
				型式	定格全揚程 m	
			電動機の仕様	製造者名	種別 型電動機	
				型式	定格電圧 V	
		製造番号		定格電流 A		
		ポンプ・電動機	設置状況	————		
			接地工事	種接地		
			配線	————		
			潤滑油	————		
水温上昇防止のための逃し装置		配管・バルブ類	管の呼び	A		
	オリフィス等	流過口径	mm			
ポンプの性能試験装置の配管・バルブ類		————				

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果		
外 観 試 験	加 圧 送 水 装 置	呼 水 装 置	材 質	鋼板製・合成樹脂製		
			水 量	ℓ		
			溢 水 用 排 水 管	管の呼び	A	
			呼 水 管	管の呼び	A	
			補 給 水 管	管の呼び	A	
			減 水 警 報 装 置	フロートスイッチ・電極		
		制 御 装 置	設 置 場 所			
			制 御 盤	————		
			予 備 品 等	————		
			接 地 工 事	種接地		
		圧 力 計 ・ 連 成 計	設 置 位 置	————		
			性 能		級	
		起 動 装 置	直 接 操 作 部	設 置 場 所 等		
				表 示	————	
			遠 隔 操 作 部	設 置 場 所 等	————	
				構 造	————	
				表 示	————	
			始 動 表 示 灯	————		
			起 動 用 水 圧 開 閉 装 置	起 動 用 圧 力 タ ン ク	第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器	
				タ ン ク の 容 量		ℓ
		配 管 ・ バ ル ブ 類		管の呼び	A	
		高 架 水 槽 を 用 い る も の	構 造			
			内 容 積 ・ 落 差	m ³	m	
			配 管 ・ バ ル ブ 類	————		
			水 位 計	————		
		圧 力 水 槽 を 用 い る も の	種 類 ・ 構 造	第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器		
			内 容 積 ・ 有 効 圧 力	m ³	MPa	
			自 動 加 圧 装 置	有 ・ 無		
配 管 ・ バ ル ブ 類	————					
水 位 計 ・ 圧 力 計	————					
耐 震 措 置	有 ・ 無					
配 管 ・ バ ル ブ 類	設 置 状 況					
	機 器	配 管	————			
		バ ル ブ 類	————			
		吸 水 管	————			
		フ ー ト 弁	————			
耐 震 措 置	有 ・ 無					

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容	結 果	
外 観 試 験	電 源	常 用 電 源	V		
		非 常 電 源 の 種 類	専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池設備		
	消 火 栓 等	消 火 栓	設 置 個 数		—
			設 置 場 所	—	
			周 围 の 状 況 ・ 操 作 性	—	
			開 閉 弁 の 設 置 位 置	床面からの高さ	m
			ホ ー ス の 接 続 口 等	—	
			消 火 栓 開 閉 弁	—	
			表 示	—	
		屋 外 消 火 栓 箱	設 置 場 所	—	
			設 置 状 況	—	
			周 围 の 状 況	—	
			材 質 等	—	
			表 示	—	
		ホ ー ス ・ ノ ズ ル	ホ ー ス (結 合 金 具 を 含 む)	—	
			ホ ー ス 接 続 口	—	
			ノ ズ ル	—	
	結 合 状 態		—		
	収 納 状 態		ホースリール式・折畳等収納式・その他		
	減 圧 措 置			減圧補助水槽・別配管系統・減圧弁	
機 能 試 験	加 圧 送 水 装 置 試 験 の も の	呼 水 装 置 作 動 試 験	減水警報装置作動状況	底面からの高さ	cm
			自動給水装置作動状況	—	
			呼水槽からの水の補給状況	—	
		制 御 装 置 試 験	起動・停止操作時の状況等	—	
			電源切替時の運転状況	—	
		起 動 装 置 試 験 ・ ポ ン プ 始 動 表 示 試 験	ポンプの起動状況等	—	
			始動表示の点灯状況等	—	
			起動用水圧開閉装置の作動圧力	設定圧力 作動圧力	MPa MPa
		ポ ン プ 試 験	運 転 状 況	—	
			※ 締 切 り 運 転 時 の 状 況	締切揚程	m
				電 圧	V
				電 流	A

試 験 項 目				種 別・容 量 等 の 内 容		結 果
機 能 試 験	加 圧	ポンプを用いるもの	ポンプ試験	※定格負荷運転時の状況	定格揚程	m
					電 圧	V
					電 流	A
	送 水	ポンプを用いるもの	※水温上昇防止装置試験		逃し水量	ℓ/min
			※ポンプ性能試験装置試験		表示値の差	ℓ
	装 置 試 験	高架水槽を用いるもの	作動試験	給水装置作動状況	————	
			静 水 圧 測 定		最下位 MPa	最上位 MPa
		圧力水槽を用いるもの	作動試験	給水装置作動状況	————	
				自動加圧装置作動状況	————	
			静 水 圧 測 定		最下位 MPa	最上位 MPa
配 管 耐 圧 試 験				試験圧力	MPa	
総 合 試 験	放 水 試 験	————	消火栓番号	放 水 圧 力	放 水 量	—
		同時放水試験			MPa	ℓ/min
					MPa	ℓ/min
	個 別			MPa	ℓ/min	
	非 常 電 源 切 替 装 置			自家発電設備	————	
				蓄電池設備	————	
				燃料電池設備	————	
備 考						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 Aは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は簡易耐火建築物で内装制限したもの及びCはA及びB以外のものをいう。
- 4 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。
- 5 結果の欄には、良否を記入すること。
- 6 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 7 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

別記様式第十三を次のように改める。

別記様式第十七を次のように改める。

試 験 項 目			種別・容量等の内容	結果	
外 観 試 験	電 源	常 用 電 源	V		
		非 常 電 源 (電気エネルギーにより光を発する誘導標識の電源であって、内蔵型のものを含む。)	種 別	蓄電池(内蔵型・別置型)・自家発電設備・燃料電池設備	
			設置状況(内蔵型に限る)	—	
	誘 導 標 識	避難口に設けるもの	設 置 場 所 等	—	
			外 形 寸 法	—	
			表 示 面	—	
			※☆表示面の平均輝度	mcd/m ²	
			※設置場所の照度	lux	
		通路等に設けるもの	設 置 場 所 等	—	
			外 形 寸 法	—	
			表 示 面	—	
			※☆表示面の平均輝度	mcd/m ²	
			※設置場所の照度	lux	
	機 能 試 験	電 源 の 自 動 切 替 試 験		—	
		切 替 試 験	誘 導 灯 (消 灯 方 式)	消 灯 機 能	—
誘 導 灯 (点 滅 型)			点 滅 機 能	—	
誘 導 灯 (内 照 点 滅 型)			点 滅 機 能	—	
誘 導 灯 (誘 導 音 装 置 付 点 滅 型)			誘 導 音 機 能	—	
連 動 試 験		誘 導 灯 (誘 導 音 装 置 付 点 滅 型)	自 動 火 災 報 知 設 備 との連動停止	—	
			放 送 設 備 と の 連 動 停止	—	
備 考					

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 結果の欄には、良否を記入すること。
- 4 非常電源(内蔵型以外のもの)及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 5 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。
- 6 ※印の試験は、消防法施行規則(昭和36年自治省令第6号)第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」(平成11年消防庁告示第2号)第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
- 7 ☆印の試験は、「誘導灯及び誘導標識の基準」に適合しているものとして、総務大臣又は消防庁長官が登録した登録認定機関の認定を受けた旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。

別記様式第二十一を次のように改める。

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果	
外	放 水 口 等	ホース ・ ノズル	ホース（結合金具を含む。）	———	
			ノズル	———	
結 合 状 態			———		
観 圧 送 水 装 置 の 試 験	加 圧 送 水 装 置	設 置 場 所			
		ポンプの仕様	製造者名	定格吐出量	ℓ/min
			型式	製造番号	定格全揚程
		電動機の仕様	製造者名	種別	型電動機
			型式	定格電圧	V
			製造番号	定格電流	A
		ポンプ・電動機	設置状況	———	
			接地工事	種接地	
			配線	———	
			潤滑油	———	
		水温上昇防止のための逃し装置	配管・バルブ類	管の呼び	A
			オリフィス等	流過口径	mm
			ブースターポンプに設ける逃し配管・逃し装置	逃し配管の高さ	m
				逃し装置の設定圧力	MPa
		性能試験装置の配管・バルブ類	———		
		呼水装置	材質	鋼板製・合成樹脂製	
			水量	ℓ	
			溢水用排水管	管の呼び	A
			呼水管	管の呼び	A
			補給水管	管の呼び	A
減水警報装置	フロートスイッチ・電極				
制御装置	設置場所				
	制御盤	———			
	予備品等	———			
	接地工事	種接地			

試 験 項 目				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果	
外 観	加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ	圧 力 計 ・ 連 成 計	設 置 位 置	—	
				性 能	級	
		起 動 装 置	直 接 操 作 部	設 置 場 所 等	—	
				表 示	—	
			遠 隔 操 作 部	設 置 場 所 等	—	
		構 造		—		
		表 示		—		
	耐 震 措 置				有 ・ 無	
	配 管 ・ バ ル ブ 類	設 置 状 況			専 用 ・ 兼 用	
		機 器	配 管		A	
材 質			—			
バ ル ブ 類			—			
吸 水 管			—			
耐 震 措 置				—		
電 源	常 用 電 源			V		
	非 常 電 源 の 種 別			専 用 受 電 ・ 自 家 発 電 ・ 蓄 電 池 ・ 燃 料 電 池		
高 架 ・ 中 間 水 槽	構 造			—		
	水 量			ℓ		
	吸 水 障 害 防 止 措 置			—		
	給 水 装 置			—		
	耐 震 措 置			—		
機 能 試 験	加 圧 送 水	呼 水 装 置 作 動 試 験	減 水 警 報 装 置 作 動 状 況	底 面 か ら の 高 さ	cm	
			自 動 給 水 装 置 作 動 状 況	—		
			呼 水 槽 か ら の 水 の 補 給 状 況	—		
	制 御 装 置 試 験	起 動 ・ 停 止 操 作 時 の 状 況			—	
		電 源 切 替 時 の 運 転 状 況			—	
	装 置 試 験	起 動 装 置 試 験 ・ 始 動 表 示 試 験			—	
		始 動 表 示 の 点 灯 状 況			—	
	ポ ン プ 試 験	運 転 状 況			—	
		※ 縮 切 り 運 転 時 の 状 況	縮 切 揚 程		m	
			電 圧		V	

試 験 項 目				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果	
機 能 試 験	加 圧 送 水 装 置 試 験	ポ ン プ 試 験	※締切り運転時の状況	電 流	A	
			※定格負荷運転時の状況	定格揚程	m	
		電 圧		V		
		電 流		A		
	※水溫上昇防止装置試験				逃し水量	ℓ/min
	※ポンプ性能試験装置試験				表示値の差	ℓ/min
	配管耐圧試験		加圧送水装置を用いない配管部分		試験圧力	MPa
加圧送水装置を用いる配管部分			試験圧力	MPa		
総 合 試 験	放 水 試 験	送 水 圧 力		MPa		
		放 水 圧 力		MPa		
		放 水 量		ℓ/min		
	非 常 電 源 替 換 試 験	自 家 発 電 設 備		————		
		蓄 電 池 設 備		————		
		燃 料 電 池 設 備		————		
備 考						

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当するものを○印で囲むこと。
- 3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)に適合している旨の表示が付されているもの又は設置前検査が行われたものにあつては、省略することができる。
- 4 結果の欄には、良否を記入すること。
- 5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 6 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

附 則

- 1 この告示は、平成二十五年十月一日から施行する。ただし、第六号の改正規定並びに別記様式第五、別記様式第九、別記様式第十七及び別記様式第二十一の改正規定は公布の日から、別記様式第十三の改正規定は平成二十六年四月一日から施行する。
- 2 この告示による改正後の消防用設備等試験結果報告書の様式を定める件（以下「新告示」という。）別記様式第二及び別記様式第三に規定する様式は、前項の規定にかかわらず、この告示の施行の日から起算して六月を経過するまでの間は、なお従前の例によることができる。
- 3 新告示別記様式第五、別記様式第九、別記様式第十七及び別記様式第二十一に規定する様式は、第一項の規定にかかわらず、公布の日から起算して六月を経過するまでの間は、なお従前の例によることができる。
- 4 新告示別記様式第十三に規定する様式は、第一項の規定にかかわらず、平成二十六年四月一日から起算して六月を経過するまでの間は、なお従前の例によることができる。

消防用設備等試験結果報告書の様式を定める件の一部を改正する件 新旧対照表

○ 消防用設備等試験結果報告書の様式を定める件(平成元年消防庁告示第4号)

(傍線は改正部分)

改正後	現行
<p>消防法施行規則（昭和三十六年自治省令第六号）第三十一条の三第四項の規定に基づき、消防用設備等試験結果報告書の様式を次のとおり定める。</p> <p>消防用設備等試験結果報告書の様式は、消防用設備等の種類及び非常電源の種別並びに配線及び操作盤の別に応じ次のとおりとする。</p> <p>一～五 （略）</p> <p>六 <u>不活性ガス</u> 消火設備試験結果報告書 別記様式第六</p> <p>七～三十七 （略）</p>	<p>消防法施行規則（昭和三十六年自治省令第六号）第三十一条の三第四項の規定に基づき、消防用設備等試験結果報告書の様式を次のとおり定める。</p> <p>消防用設備等試験結果報告書の様式は、消防用設備等の種類及び非常電源の種別並びに配線及び操作盤の別に応じ次のとおりとする。</p> <p>一～五 （略）</p> <p>六 <u>二酸化炭素</u> 消火設備試験結果報告書 別記様式第六</p> <p>七～三十七 （略）</p>

別記様式第2

①

屋内消火栓設備試験結果報告書				
試験実施日 年 月 日				
試験実施者				
住所				
氏名 印				
用途()項	構造	A B C		
延べ面積	階数	地上 階 階階 階		
試験項目		種別・容量等の内容	結果	
外	水	水源の種類・構造		
		水量	m ³ (縦 m横 m有効深さ m)	
		吸水障害防止措置	有・無	
		給水装置	—	
		耐震措置	有・無	
機械	加圧送水装置	設置場所		
		ポンプの仕様	製造者名	定格吐出量 ℓ/min
			型式	定格全揚程 m
		電動機の仕様	製造者名	種別 型電動機
			型式	定格電圧 V
			製造番号	定格電流 A
			製造番号	出力 kW
		ポンプ・電動機	設置状況	—
			接地工事	種接地
			配線	—
			潤滑油	—
			水漏し等防止のための遮し装置	配管・バルブ類 管の呼び A
	オリフィス等 流路口径 mm			

別記様式第2

①

屋内消火栓設備試験結果報告書				
試験実施日 年 月 日				
試験実施者				
住所				
氏名 印				
用途()項	構造	A B C		
延べ面積	階数	地上 階 階階 階		
試験項目		種別・容量等の内容	結果	
外	水	水源の種類・構造		
		水量	m ³ (縦 m横 m有効深さ m)	
		吸水障害防止措置	有・無	
		給水装置	—	
		耐震措置	有・無	
機械	加圧送水装置	設置場所		
		ポンプの仕様	製造者名	定格吐出量 ℓ/min
			型式	定格全揚程 m
		電動機の仕様	製造者名	種別 型電動機
			型式	定格電圧 V
			製造番号	定格電流 A
			製造番号	出力 kW
		ポンプ・電動機	設置状況	—
			接地工事	種接地
			配線	—
			潤滑油	—
			水漏し等防止のための遮し装置	配管・バルブ類 管の呼び A
	オリフィス等 流路口径 mm			

屋内消火栓消火設備

③

試験項目		種別・容量等の内容	結果																							
外	加压送水装置	自動加圧装置	有・無																							
		圧力水櫃を用いるもの	配管・バルブ類	—																						
			水位計・圧力計	—																						
	耐震措置		有・無																							
	設置状況		—																							
	配管・バルブ類	機器	配管	—																						
			バルブ類	—																						
			吸水管	—																						
			フート弁	—																						
		耐震措置		有・無																						
電源		—																								
非常電源の種類		専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池	√																							
試験	消火栓	消火栓の設置個数	階	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20			
			1号消火栓	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			2号消火栓	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		設置場所		—																						
		周囲の状況・操作性		—																						
		開閉弁設置高さ		床面からの高さ m																						
		ホース接続口		1号消火栓・易操作性1号消火栓・2号消火栓・ <u>3号消火栓</u>																						
	消火栓開閉弁		<u>丁取式</u> ・ <u>1/2径式</u>																							
	屋内消火栓箱	周囲の状況		—																						
		設置状況		—																						
		材質等		—																						
		表示灯		—																						
		表示		—																						
		ホース・ノズル	ホース(結合金具を含む)		1号消火栓・易操作性1号消火栓・2号消火栓・ <u>1号消火栓</u> ・ <u>1/2径式</u> ・ <u>2号消火栓</u>																					
			ノズル		1号消火栓・易操作性1号消火栓・2号消火栓・ <u>1号消火栓</u> ・ <u>1/2径式</u> ・ <u>2号消火栓</u>																					
結合状態			—																							

屋内消火栓消火設備

③

試験項目		種別・容量等の内容	結果																						
外	加压送水装置	自動加圧装置	有・無																						
		圧力水櫃を用いるもの	配管・バルブ類	—																					
			水位計・圧力計	—																					
	耐震措置		有・無																						
	設置状況		—																						
	配管・バルブ類	機器	配管	—																					
			バルブ類	—																					
			吸水管	—																					
			フート弁	—																					
		耐震措置		有・無																					
電源		—																							
非常電源の種類		専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池	√																						
試験	消火栓	消火栓の設置個数	階	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20		
			1号消火栓	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			2号消火栓	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		設置場所		—																					
		周囲の状況・操作性		—																					
		開閉弁設置高さ		床面からの高さ m																					
		ホース接続口		1号消火栓・易操作性1号消火栓・2号消火栓・ <u>3号消火栓</u>																					
	消火栓開閉弁		—																						
	屋内消火栓箱	周囲の状況		—																					
		設置状況		—																					
		材質等		—																					
		表示灯		—																					
		表示		—																					
		ホース・ノズル	ホース(結合金具を含む)		1号消火栓・易操作性1号消火栓・2号消火栓・ <u>1号消火栓</u> ・ <u>1/2径式</u> ・ <u>2号消火栓</u>																				
			ノズル		1号消火栓・易操作性1号消火栓・2号消火栓・ <u>1号消火栓</u> ・ <u>1/2径式</u> ・ <u>2号消火栓</u>																				
結合状態			—																						

屋内消火栓消火設備 ①

試験項目		種別・容量等の内容		結果		
外観検査	ホース・ノズル	収納状態	ホースリール式・折疊等収納式・その他			
	圧下装置	警報高圧		○		
		警報灯				
減圧措置		減圧補助水槽・別配管系統・減圧弁				
機能検査	加圧装置の試験	ポンプ	減水警報装置作動状況	底面からの高さ	cm	
			呼水装置作動試験	自動給水装置作動状況		
				呼水槽からの水の供給状況		
		制御装置試験	起動・停止操作時の状況等			
			電源切替時の運転状況			
		起動装置試験・ポンプ始動表示試験	ポンプの起動状況等			
			始動表示の点灯状況	表示灯点灯 - 点灯止		
		ポンプ試験	起動用水圧開閉装置の作動圧力	設定圧力	MPa	
				作動圧力	MPa	
			運転状況	運転状況		
	※掃切り運転時の状況			掃切揚程	m	
				電圧	V	
	※定格負荷運転時の状況	掃切揚程	m			
		電圧	V			
	電流	A				
※水漏上昇防止装置試験	逃し水量	ℓ/min				
※ポンプ性能試験装置試験	表示値の差	ℓ				
高架水槽を用いるもの	作動試験	給水装置作動状況				
	静水圧測定	最下位	m 最上位 m			
圧力水槽を用いるもの	作動試験	給水装置作動状況				
	自動加圧装置作動状況					
静水圧測定	最下位	MPa 最上位 MPa				
	試験圧力	MPa				
※停圧装置試験						
放水試験	消火栓番号	放水圧力	放水流量			
	同時放水試験	MPa	ℓ/min			
	個別	MPa	ℓ/min			

屋内消火栓消火設備 ②

試験項目		種別・容量等の内容		結果	
機能検査	減圧措置	減圧補助水槽・別配管系統・減圧弁			
		減水警報装置作動状況		底面からの高さ	cm
	ポンプ	呼水装置作動試験	自動給水装置作動状況		
			呼水槽からの水の供給状況		
	制御装置試験	起動・停止操作時の状況等			
		電源切替時の運転状況			
	起動装置試験・ポンプ始動表示試験	ポンプの起動状況等			
		始動表示の点灯状況			
	ポンプ試験	起動用水圧開閉装置の作動圧力	設定圧力	MPa	
			作動圧力	MPa	
		運転状況	運転状況		
			※掃切り運転時の状況	掃切揚程	m
				電圧	V
	※定格負荷運転時の状況	掃切揚程	m		
		電圧	V		
電流	A				
※水漏上昇防止装置試験	逃し水量	ℓ/min			
※ポンプ性能試験装置試験	表示値の差	ℓ			
高架水槽を用いるもの	作動試験	給水装置作動状況			
	静水圧測定	最下位	m 最上位 m		
圧力水槽を用いるもの	作動試験	給水装置作動状況			
	自動加圧装置作動状況				
静水圧測定	最下位	MPa 最上位 MPa			
	試験圧力	MPa			
※停圧装置試験					
放水試験	消火栓番号	放水圧力	放水流量		
	同時放水試験	MPa	ℓ/min		
	個別	MPa	ℓ/min		

屋内消火栓消火設備

⑤

試験項目	種別・容量等の内容	結果
<p>※ 操作性試験 (高操作性1号・2号、<u>高操作性2号消火栓</u>)</p>	ホースリール式・折畳等収納式	
総合試験 非常電源切替装置	自家発電設備	—
	蓄電池設備	—
	燃料電池設備	—
備		
考		

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
 3 Aは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は準耐火建築物で内装制限したもの及びCはA及びB以外のものをいう。
 4 1号消火栓は「屋内消火栓設備の屋内消火栓等の基準」(平成25年消防庁告示第2号)以下「屋内消火栓等基準告示」という。第2第1号「1」の規定に適合するもの、高操作性1号消火栓は同号「2」の規定に適合するもの、2号消火栓は同号「3」の規定に適合するもの及び広範囲型2号消火栓は同号「4」の規定に適合するものをいう。
 5 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)又は屋内消火栓等基準告示に適合している旨の表示が付けられているものにあつては、省略することができる。
 6 結果の欄には、良否を記入すること。
 7 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
 8 総合試験が設けられているものにあつては、総合試験についての試験結果報告書を添付すること。

屋内消火栓消火設備

⑤

試験項目	種別・容量等の内容	結果
<p>※ 操作性試験 (高操作性1号・2号、<u>高操作性2号消火栓</u>)</p>	ホースリール式・折畳等収納式	
総合試験 非常電源切替装置	自家発電設備	—
	蓄電池設備	—
	燃料電池設備	—
備		
考		

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
 3 Aは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は準耐火建築物で内装制限したもの及びCはA及びB以外のものをいう。
 4 _____

 5 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号) _____ に適合している旨の表示が付けられているものにあつては、省略することができる。
 6 結果の欄には、良否を記入すること。
 7 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
 8 _____ 操作盤が設けられているものにあつては、 _____ 操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

別記様式第3				①			
スプリンクラー設備試験結果報告書							
試験実施日 年 月 日							
試験実施者							
住所							
氏名 印							
用途()項		構造					
延べ面積		m ²	階数	地上	階	地階	階
加圧送水装置の種別		方式					
流水検知装置の方式		湿式		乾式		予作動式	
スプリンクラーヘッド		種別 設置個数					
試験項目		種別・容量等の内容				結果	
外	水 源 (水道の用に供する水管を水源とするものを除く。)	水源の種類・構造					
		水 量		m ³ (縦 m 横 m 有効深さ m)			
		吸水障害防止措置		有 ・ 無			
		給水装置					
		耐震措置		有 ・ 無			
加 圧 送 水 装 置	設置場所						
	ポンプの仕様	製造者名	定格吐出量		ℓ/min		
		型式	定格全揚程		m		
	電動機の仕様	製造者名	種別	型電動機			
		型式	定格電圧	V			
		製造番号	定格電流	A			
		製造番号	出力	kW			
	内燃機関の仕様	製造者名	燃料種別				
		型式	定格回転数		r/min		
		製造番号					

別記様式第3				①			
スプリンクラー設備試験結果報告書							
試験実施日 年 月 日							
試験実施者							
住所							
氏名 印							
用途()項		構造					
延べ面積		m ²	階数	地上	階	地階	階
加圧送水装置の種別		方式					
流水検知装置の方式		湿式		乾式		予作動式	
スプリンクラーヘッド		種別 設置個数					
試験項目		種別・容量等の内容				結果	
外	水 源 (水道の用に供する水管を水源とするものを除く。)	水源の種類・構造					
		水 量		m ³ (縦 m 横 m 有効深さ m)			
		吸水障害防止措置		有 ・ 無			
		給水装置					
		耐震措置		有 ・ 無			
加 圧 送 水 装 置	設置場所						
	ポンプの仕様	製造者名	定格吐出量		ℓ/min		
		型式	定格全揚程		m		
	電動機の仕様	製造者名	種別	型電動機			
		型式	定格電圧	V			
		製造番号	定格電流	A			
		製造番号	出力	kW			
	内燃機関の仕様	製造者名	燃料種別				
		型式	定格回転数		r/min		
		製造番号					

スプリンクラー設備

②

試 験 項 目		種 別・容 量 等 の 内 容	結 果
外 加 圧 を 用 い る も の 試 験	ポンプ・電動機・ 内燃機関	設 置 状 況	—
		接 地 工 事	種接地
		配 線	—
		潤 滑 油	—
		燃 料 タ ン ク	—
	水面上昇防止 のための遮断 装置	蓄 電 池	—
		配管・バルブ類	—
		オリフィス等	流過口径 mm
	性能試験装置 の配管・バルブ類	ブースターポンプに設ける 遮断配管・遮断装置	遮断配管の高さ m 遮断装置の設定圧力 MPa
		材 質	鋼板製・合成樹脂製
		水 量	ℓ
		上水用排水管	管の呼び A
		呼 水 管	管の呼び A
		補 給 水 管	管の呼び A
		減水警報装置	フロートスイッチ・電極
	制御装置	設 置 場 所	—
		制 御 盤	—
		予 備 品 等	—
	圧力計・連成計	接 地 工 事	種接地
		設 置 位 置	—
配 動 装 置	性 能	級	
	直 接 操 作 部	—	
	起動用水圧 開閉装置	起動用圧力タンク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器
		タンクの容量	ℓ
	自動式 起動装置	配管・バルブ類	管の呼び A
		閉鎖型スプリンクラーヘッド	—
	手動式 起動装置	自動火災感知装置	—
		設 置 場 所 等	—
		設 置 高 さ	床面からの高さ m
	流 水 検 査 装 置	構 造	—
表 示		—	
補 助 水 槽	流 水 検 査 装 置	—	

スプリンクラー設備

②

試 験 項 目		種 別・容 量 等 の 内 容	結 果
外 加 圧 を 用 い る も の 試 験	ポンプ・電動機・ 内燃機関	設 置 状 況	—
		接 地 工 事	種接地
		配 線	—
		潤 滑 油	—
		燃 料 タ ン ク	—
	水面上昇防止 のための遮断 装置	蓄 電 池	—
		配管・バルブ類	—
		オリフィス等	流過口径 mm
	性能試験装置 の配管・バルブ類	ブースターポンプに設ける 遮断配管・遮断装置	遮断配管の高さ m 遮断装置の設定圧力 MPa
		材 質	鋼板製・合成樹脂製
		水 量	ℓ
		上水用排水管	管の呼び A
		呼 水 管	管の呼び A
		補 給 水 管	管の呼び A
		減水警報装置	フロートスイッチ・電極
	制御装置	設 置 場 所	—
		制 御 盤	—
		予 備 品 等	—
	圧力計・連成計	接 地 工 事	種接地
		設 置 位 置	—
配 動 装 置	性 能	級	
	直 接 操 作 部	—	
	起動用水圧 開閉装置	起動用圧力タンク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器
		タンクの容量	ℓ
	自動式 起動装置	配管・バルブ類	管の呼び A
		閉鎖型スプリンクラーヘッド	—
	手動式 起動装置	自動火災感知装置	—
		設 置 場 所 等	—
		設 置 高 さ	床面からの高さ m
	流 水 検 査 装 置	構 造	—
表 示		—	
補 助 水 槽	流 水 検 査 装 置	—	

スプリンクラー設備 ④

試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		結 果
外 観	制 御 弁	設 置 場 所 等		
		設 置 高 さ	床面からの高さ	m
		構 造	—	
		表 示		
	灌 水 検 知 装 置 ・ 圧 力 検 知 装 置	設 置 場 所 等	—	
		種 別 ・ 口 径	—	
		減 圧 警 報	—	
		構 造 ・ 性 能		
	一 斉 開 放 弁	起 動 操 作 部	設 置 場 所 等	
		設 置 高 さ	床面からの高さ	m
作 動 試 験 装 置				
末 端 試 験 弁	構 造 ・ 性 能			
	設 置 場 所			
	構 造	—		
自 動 警 報 装 置	表 示			
	音 響 警 報 装 置	—		
自 動 警 報 装 置	火 災 表 示 装 置	—		
	火 災 表 示 装 置	—		
送 水 口	設 置 場 所 等	設 置 場 所 等		
		設 置 高 さ	地盤面からの高さ	m
	機 器	表 示	—	
		結 合 金 具	—	
試 験	機 器	逆 止 弁 等		
		減 圧 措 置	減圧補助水槽・別配管系統・減圧弁	
		排 水 設 備 (放 水 型 ヘッドを用いるスプリンクラー設備に限る)	—	
		補 助 散 水 栓 等	散 水 栓 の 設 置 個 数	階
	設 置 個 数			
	設 置 場 所		—	
	周 圍 の 状 況 ・ 操 作 性			
	開 閉 弁 の 設 置 高 さ		床面からの高さ	m
	ホ ー ス の 接 続 等		—	

スプリンクラー設備 ④

試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		結 果
外 観	制 御 弁	設 置 場 所 等		
		設 置 高 さ	床面からの高さ	m
		構 造	—	
		表 示		
	灌 水 検 知 装 置 ・ 圧 力 検 知 装 置	設 置 場 所 等	—	
		種 別 ・ 口 径	—	
		減 圧 警 報	—	
		構 造 ・ 性 能		
	一 斉 開 放 弁	起 動 操 作 部	設 置 場 所 等	
		設 置 高 さ	床面からの高さ	m
作 動 試 験 装 置				
末 端 試 験 弁	構 造 ・ 性 能			
	設 置 場 所			
	構 造	—		
自 動 警 報 装 置	表 示			
	音 響 警 報 装 置	—		
自 動 警 報 装 置	火 災 表 示 装 置	—		
	火 災 表 示 装 置	—		
送 水 口	設 置 場 所 等	設 置 場 所 等		
		設 置 高 さ	地盤面からの高さ	m
	機 器	表 示	—	
		結 合 金 具	—	
試 験	機 器	逆 止 弁 等		
		減 圧 措 置	減圧補助水槽・別配管系統・減圧弁	
		排 水 設 備 (放 水 型 ヘッドを用いるスプリンクラー設備に限る)	—	
		補 助 散 水 栓 等	散 水 栓 の 設 置 個 数	階
	設 置 個 数			
	設 置 場 所		—	
	周 圍 の 状 況 ・ 操 作 性			
	開 閉 弁 の 設 置 高 さ		床面からの高さ	m
	ホ ー ス の 接 続 等		—	

スプリンクラー設備

⑤

試験項目		種別・容量等の内容	結果	
外観補助試験等	散水栓	消火栓開閉弁	手動式・自動式	
	散水栓箱	周囲の状況	——	
		設置状況	——	
		材質等	——	
		赤色灯	——	
	ホース・ノズル	ホース（結合金具を含む）	——	
		ホース接続口	——	
		ノズル	——	
		結合状態	——	
		収納状態	ホースリール式・折畳等収納式	
表示装置	設置高さ	——		
表示灯	——			
機能試験	ホーン	滅水警報装置作動状況	底面からの高さ cm	
		自動給水装置作動状況	——	
		配水槽からの水の供給状況	——	
	制御装置試験	起動・停止操作時の状況等	——	
		電源切替時の運転状況	——	
	起動装置試験	ポンプの起動状況等	——	
		起動表示の点灯状況	——	
	ポンプ試験	駆動用水圧開閉装置の作動圧力	設定圧力 MPa 作動圧力 MPa	
		運転状況	——	
		※締切り運転時の状況	締切揚程	m
			電圧	V
			電流	A
		※定格負荷運転時の状況	定格揚程	m
			電圧	V
	電流	A		
※水温上昇防止装置試験	達し水量	ℓ/min		
※ポンプ性能試験装置試験	表示値の差	ℓ/min		
高圧水櫃を用いるもの	作動試験	給水装置作動状況	——	
	静水圧測定	最下位 MPa 最上位 MPa		

スプリンクラー設備

⑤

試験項目		種別・容量等の内容	結果	
外観補助試験等	散水栓	消火栓開閉弁	——	
	散水栓箱	周囲の状況	——	
		設置状況	——	
		材質等	——	
		赤色灯	——	
	ホース・ノズル	ホース（結合金具を含む）	——	
		ホース接続口	——	
		ノズル	——	
		結合状態	——	
		収納状態	ホースリール式・折畳等収納式	
機能試験	ホーン	滅水警報装置作動状況	底面からの高さ cm	
		自動給水装置作動状況	——	
		配水槽からの水の供給状況	——	
	制御装置試験	起動・停止操作時の状況等	——	
		電源切替時の運転状況	——	
	起動装置試験	ポンプの起動状況等	——	
		起動表示の点灯状況	——	
	ポンプ試験	駆動用水圧開閉装置の作動圧力	設定圧力 MPa 作動圧力 MPa	
		運転状況	——	
		※締切り運転時の状況	締切揚程	m
			電圧	V
			電流	A
		※定格負荷運転時の状況	定格揚程	m
			電圧	V
	電流	A		
※水温上昇防止装置試験	達し水量	ℓ/min		
※ポンプ性能試験装置試験	表示値の差	ℓ/min		
高圧水櫃を用いるもの	作動試験	給水装置作動状況	——	
	静水圧測定	最下位 MPa 最上位 MPa		

スプリンクラー設備

⑥

試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		結 果		
機 能 試 験	加圧送水装置試験 圧力水櫃を用いるもの	作動試験	給水装置作動状況	—		
			自動加圧装置作動状況	—		
	静水圧測定		最下位 MPa 最上位 MPa			
	配管耐圧試験		試験圧力 MPa			
手動式起動装置試験				—		
漏水検知装置・表示等				—		
<u>空 降 下 装 置 試 験</u>				—		
総 合 試 験	放水区域					—
	開放型スプリンクラーヘッドを用いるもの	起動性能等	自動火災感知装置による起動			
			手動起動装置による起動			
	閉鎖型スプリンクラーヘッドを用いるもの		起動性能等			
			放水圧力 (MPa)			
			放水量 (ℓ/min)			
	補助散水栓		放水圧力			MPa
			放水量			ℓ/min
	<u>補助散水栓操作性試験</u>		ホースリール式・折畳等収納式			
	非常電源切替試験		自家発電設備			
蓄電池設備						
		燃料電池設備				
備考						

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)又は「開口部式自動噴霧消火栓の基準」(平成9年消防庁告示第8号)に適合している旨の表示が付されているものについては、省略することができる。
- 4 結果の欄には、良否を記入すること。
- 5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 6 総合操作盤が設けられているものについては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

スプリンクラー設備

⑥

試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		結 果		
機 能 試 験	加圧送水装置試験 圧力水櫃を用いるもの	作動試験	給水装置作動状況	—		
			自動加圧装置作動状況	—		
	静水圧測定		最下位 MPa 最上位 MPa			
	配管耐圧試験		試験圧力 MPa			
手動式起動装置試験				—		
漏水検知装置・表示等				—		
総 合 試 験	放水区域					—
	開放型スプリンクラーヘッドを用いるもの	起動性能等	自動火災感知装置による起動			
			手動起動装置による起動			
	閉鎖型スプリンクラーヘッドを用いるもの		起動性能等			
			放水圧力 (MPa)			
			放水量 (ℓ/min)			
	補助散水栓		放水圧力			MPa
			放水量			ℓ/min
	<u>補助散水栓操作性試験</u>		ホースリール式・折畳等収納式			
	非常電源切替試験		自家発電設備			
蓄電池設備						
		燃料電池設備				
備考						

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)又は「開口部式自動噴霧消火栓の基準」(平成9年消防庁告示第8号)に適合している旨の表示が行われているものについては、省略することができる。
- 4 結果の欄には、良否を記入すること。
- 5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 6 総合操作盤が設けられているものについては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

泡消火設備試験結果報告書				
試験実施日 年 月 日				
試験実施者				
住 所				
氏 名 印				
用途 ()項	構造			
延べ面積	m ²	階 数	地上 階 地下階 階	
固定式 (全滅放出方式 局所放出方式)		移動式		
試 験 項 目		種別・容量等の内容	結果	
水	水源の種類・構造			
	水 量	m ³ (縦 m横 m有効深さ m)		
	吸水障害防止措置	有 ・ 無		
	給水装置			
	耐凍措置	有 ・ 無		
設 置 場 所				
外 観 試 験 加 圧 送 水 装 置	ポンプの仕様	製造者名	定格吐出量 ℓ/min	
		型式	定格全揚程 m	
	電動機の仕様	製造番号	製造者名	種別 型電動機
		製造者名	定格電圧 V	
		型式	定格電流 A	
		製造番号	出力 kW	
	ポンプ・電動機	設置状況		
		接地工事	種接地	
		配線		
	水温上昇防止のための遮断装置	潤滑油		
配管・バルブ類		管の呼び	A	
性能試験装置の配管・バルブ類	オリフィス等	流線口径	mm	

泡消火設備試験結果報告書				
試験実施日 年 月 日				
試験実施者				
住 所				
氏 名 印				
用途 ()項	構造			
延べ面積	m ²	階 数	地上 階 地下階 階	
固定式 (全滅放出方式 局所放出方式)		移動式		
試 験 項 目		種別・容量等の内容	結果	
水	水源の種類・構造			
	水 量	m ³ (縦 m横 m有効深さ m)		
	吸水障害防止措置	有 ・ 無		
	給水装置			
	耐凍措置	有 ・ 無		
設 置 場 所				
外 観 試 験 加 圧 送 水 装 置	ポンプの仕様	製造者名	定格吐出量 ℓ/min	
		型式	定格全揚程 m	
	電動機の仕様	製造番号	製造者名	種別 型電動機
		製造者名	定格電圧 V	
		型式	定格電流 A	
		製造番号	出力 kW	
	ポンプ・電動機	設置状況		
		接地工事	種接地	
		配線		
	水温上昇防止のための遮断装置	潤滑油		
配管・バルブ類		管の呼び	A	
性能試験装置の配管・バルブ類	オリフィス等	流線口径	mm	

泡消火設備

②

試験項目		種別・容量等の内容	結果	
外 加 圧 用 線 送 る 水 も の 装 置	ホ ン ブ レ ー	材 質	鋼板製・合成樹脂製	
		水 量	ℓ	
		溢水用排水管	管の呼び A	
		呼 水 管	管の呼び A	
		補給水管	管の呼び A	
	制 御 装 置	滅水警報装置	フロートスイッチ・電極	
		設置場所		
		制 御 盤		
	圧力計・連成計	予備品等		
		接地工事	種検地	
	減 圧 措 置	設置位置		
		性 能	級	
	起 動 装 置	減 圧 措 置	有 ・ 無	
		直接操作部		
		起動用圧力タンク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器	
			タンクの容量	ℓ
		配管・バルブ類	管の呼び	A
			自動式	
		起動装置	開閉型スプリングヘッド	
			自動火災感知装置	
手動式		設置場所等		
		設置高さ	床面からの高さ m	
	構造			
流 水 感 知 装 置	表 示			
	構造			
高 架 水 槽 を 用 い る も の	構造			
	内容積・容量	m ³ m		
	配管・バルブ類			
	水位計			
圧 力 水 槽 を 用 い る も の	種類・構造	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器		
	内容積・有効圧力	m ³ MPa		
	自動加圧装置	有 ・ 無		
	配管・バルブ類			
	水位計・圧力計			
耐 震 措 置	有 ・ 無			

泡消火設備

②

試験項目		種別・容量等の内容	結果	
外 加 圧 用 線 送 る 水 も の 装 置	ホ ン ブ レ ー	材 質	鋼板製・合成樹脂製	
		水 量	ℓ	
		溢水用排水管	管の呼び A	
		呼 水 管	管の呼び A	
		補給水管	管の呼び A	
	制 御 装 置	滅水警報装置	フロートスイッチ・電極	
		設置場所		
		制 御 盤		
	圧力計・連成計	予備品等		
		接地工事	種検地	
	減 圧 措 置	設置位置		
		性 能	級	
	起 動 装 置	減 圧 措 置	有 ・ 無	
		直接操作部		
		起動用圧力タンク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器	
			タンクの容量	ℓ
		配管・バルブ類	管の呼び	A
			自動式	
		起動装置	開閉型スプリングヘッド	
			自動火災感知装置	
手動式		設置場所等		
		設置高さ	床面からの高さ m	
	構造			
流 水 感 知 装 置	表 示			
	構造			
高 架 水 槽 を 用 い る も の	構造			
	内容積・容量	m ³ m		
	配管・バルブ類			
	水位計			
圧 力 水 槽 を 用 い る も の	種類・構造	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器		
	内容積・有効圧力	m ³ MPa		
	自動加圧装置	有 ・ 無		
	配管・バルブ類			
	水位計・圧力計			
耐 震 措 置	有 ・ 無			

泡消火設備

③

試 験 項 目		種 別・容量等の内容	結 果
配管・バルブ類	設 置 状 況	配 管	—
		バ ル ブ 類	—
		吸 水 管	—
		フ ー ト 弁	—
	防 食 措 置	有 ・ 無	
耐 腐 措 置	有 ・ 無		
電 源	常 用 電 源	V	
	非 常 電 源 の 種 類	専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池	
放射区域及び防護区域の状況	防 射 区 域 又 は 防 護 区 域 の 設 定 状 況	防 射 区 域 等 の 数	—
		発 泡 方 式 (高発泡・低発泡)	—
		設 定 状 況	—
泡放出口	設置方法	配 置 等	—
		配 管 へ の 取 付	—
	機 器	取 付 方 向	—
		泡 ヘ ッ ド	—
制 御 弁	高発泡用泡放出口	設 置 場 所 等	—
		設 置 高 さ	床面からの高さ m
		構 造	—
		表 示	—
常水検知装置・圧力検知装置	設置場所等	種 別 ・ 口 径	—
		検 正 警 報	—
		構 造 ・ 性 能	—
一斉開放弁	起動操作部	設 置 場 所 等	—
		設 置 高 さ	床面からの高さ m
	作 動 試 験 装 置	—	
構 造 ・ 性 能	—		

泡消火設備

④

試 験 項 目		種 別・容量等の内容	結 果
配管・バルブ類	設 置 状 況	配 管	—
		バ ル ブ 類	—
		吸 水 管	—
		フ ー ト 弁	—
	防 食 措 置	有 ・ 無	
耐 腐 措 置	有 ・ 無		
電 源	常 用 電 源	V	
	非 常 電 源 の 種 類	専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池	
放射区域及び防護区域の状況	防 射 区 域 又 は 防 護 区 域 の 設 定 状 況	防 射 区 域 等 の 数	—
		発 泡 方 式 (高発泡・低発泡)	—
		設 定 状 況	—
泡放出口	設置方法	配 置 等	—
		配 管 へ の 取 付	—
	機 器	取 付 方 向	—
		泡 ヘ ッ ド	—
制 御 弁	高発泡用泡放出口	設 置 場 所 等	—
		設 置 高 さ	床面からの高さ m
		構 造	—
		表 示	—
常水検知装置・圧力検知装置	設置場所等	種 別 ・ 口 径	—
		検 正 警 報	—
		構 造 ・ 性 能	—
一斉開放弁	起動操作部	設 置 場 所 等	—
		設 置 高 さ	床面からの高さ m
	作 動 試 験 装 置	—	
構 造 ・ 性 能	—		

泡消火設備

④

試験項目		種別・容量等の内容	結果																
自動警報装置	音響警報装置																		
	火災表示装置	—																	
	防護区画の開口部 (高圧泡に限る。)																		
貯蔵槽等	開口部の措置 (高圧泡に限る。)	自動閉鎖装置を設けない開口部	—																
		開口部の構造																	
		設置場所	消火剤の適合性	—															
			機器貯蔵量	ℓ															
	圧力計の指示		MPa																
	混合装置	設置場所																	
		混合方式																	
	泡消火薬剤	種別	たん白・界面活性剤・水成膜																
		性能	希釈容量濃度 %																
	耐震措置																		
泡消火栓等	泡消火栓	泡消火栓の設置個数	階																
			設置個数																
		設置場所																	
		周囲の状況・操作性	—																
	開閉弁設置高さ	床面からの高さ m																	
	ホース接続口	—																	
	泡消火栓箱	周囲の状況	—																
		設置状況																	
		材質等																	
		表示																	
ホース・ノズル	表示	—																	
	ホース(結合金具を含む。)																		
	ホース接続口	—																	
	ノズル																		
結合状態	—																		
収納状態																			

泡消火設備

④

試験項目		種別・容量等の内容	結果																
自動警報装置	音響警報装置																		
	火災表示装置	—																	
	防護区画の開口部 (高圧泡に限る。)																		
貯蔵槽等	開口部の措置 (高圧泡に限る。)	自動閉鎖装置を設けない開口部	—																
		開口部の構造																	
		設置場所	消火剤の適合性	—															
			機器貯蔵量	ℓ															
	圧力計の指示		MPa																
	混合装置	設置場所																	
		混合方式																	
	泡消火薬剤	種別	たん白・界面活性剤・水成膜																
		性能	希釈容量濃度 %																
	耐震措置																		
泡消火栓等	泡消火栓	泡消火栓の設置個数	階																
			設置個数																
		設置場所																	
		周囲の状況・操作性	—																
	開閉弁設置高さ	床面からの高さ m																	
	ホース接続口	—																	
	泡消火栓箱	周囲の状況	—																
		設置状況																	
		材質等																	
		表示																	
ホース・ノズル	表示	—																	
	ホース(結合金具を含む。)																		
	ホース接続口	—																	
	ノズル																		
結合状態	—																		
収納状態																			

試験項目		種別・容量等の内容		結果					
機 能 試 験	加圧送水装置用ポンプを いるもの	呼水装置 作動試験	滅水警報装置作動状況	底面からの高さ	cm				
			自動給水装置作動状況	——					
			呼水槽からの水の補給状況	——					
		制御装置 試験	起動・停止操作時の状況等	——					
			電源切替時の運転状況	——					
			ポンプの起動状況等	——					
		起動装置 試験	起動表示の点灯状況	——					
			起動用水圧開閉装置の 作 動 圧 力	設定圧力 作動圧力	MPa MPa				
		ポンプ試験	運 転 状 況		——				
			※縮切り運転 時の状況	縮切場程	m				
	電 圧			V					
	電 流			A					
	※定格負荷運 転時の状況		定格場程	m					
			電 圧	V					
		電 流	A						
	※ 水温上昇防止装置試験		逃し水量	ℓ/min					
	※ ポンプ性能試験装置試験		表示値の差	ℓ					
	高架水槽を 用いるもの	作動試験	給水装置作動状況						
		静水圧測定	最下位 MPa 最上位 MPa						
	圧力水槽を 用いるもの	作動試験	給水装置作動状況						
静水圧測定		最下位 MPa 最上位 MPa							
配管耐圧試験		試験圧力	MPa						
手動式起動装置試験		——							
流水検知装置・表示等									
総 合 試 験	泡放射試験 (低発泡によるもの)	固 定 式	放射区域						
			起 動 性能等	目録※感知装置による起 性能等	手動起動装置による起 性能等				
		ヘッドの放射状況							
		放射圧力 (MPa)		最 高 最 低					
		希釈容量濃度 (%)							
		発泡倍率 (倍)							

試験項目		種別・容量等の内容		結果				
機 能 試 験	加圧送水装置用 ポンプを いるもの	呼水装置 作動試験	滅水警報装置作動状況	底面からの高さ	cm			
			自動給水装置作動状況	——				
			呼水槽からの水の補給状況	——				
		制御装置 試験	起動・停止操作時の状況等	——				
			電源切替時の運転状況	——				
			ポンプの起動状況等	——				
		起動装置 試験	起動表示の点灯状況	——				
			起動用水圧開閉装置の 作 動 圧 力	設定圧力 作動圧力	MPa MPa			
		ポンプ試験	運 転 状 況		——			
			※縮切り運転 時の状況	縮切場程	m			
	電 圧			V				
	電 流			A				
	※定格負荷運 転時の状況		定格場程	m				
			電 圧	V				
		電 流	A					
	※ 水温上昇防止装置試験		逃し水量	ℓ/min				
	※ ポンプ性能試験装置試験		表示値の差	ℓ				
	高架水槽を 用いるもの	作動試験	給水装置作動状況					
		静水圧測定	最下位 MPa 最上位 MPa					
	圧力水槽を 用いるもの	作動試験	給水装置作動状況					
静水圧測定		最下位 MPa 最上位 MPa						
配管耐圧試験		試験圧力	MPa					
手動式起動装置試験		——						
流水検知装置・表示等								
総 合 試 験	泡放射試験 (低発泡によるもの)	固 定 式	放射区域					
			起 動 性能等	目録※感知装置による起 性能等	手動起動装置による起 性能等			
		ヘッドの放射状況						
		放射圧力 (MPa)		最 高 最 低				
		希釈容量濃度 (%)						
		発泡倍率 (倍)						

泡消火設備

⑥

試験項目		種別・容量等の内容		結果		
総合	泡放射試験 (低発泡によるもの)	25%還元時間(sec)				
		放射区域				
		放射状況				
		放射量の測定	放射圧力	MPa	MPa	
			放射量	ℓ/min	ℓ/min	
		希釈容量濃度		%	%	
		発泡倍率		倍	倍	
		25%還元時間		sec	sec	
	試験	泡放射試験 (高発泡によるもの)	放出区域			
			起動性能等	自然火災感知装置による起動		
手動起動装置による起動						
自動閉鎖装置の作動状況						
放射状況						
放出停止措置による停止状況						
放射圧力の測定(MPa)						
備考	非常電源切替試験	自家発電設備				
		蓄電池設備				
		燃料電池設備				

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 漏洩のある場合は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 密印の試験は、「加圧放水装置の基準（平成9年消防庁告示第8号）」に適合している旨の表示がけられているものにおいては、省略することができる。
- 4 結果の欄には、良品を記入すること。
- 5 非常電源及び圧縮についての試験結果報告書を添付すること。
- 6 密印操作盤が設けられているものにおいては、密印操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

泡消火設備

⑥

試験項目		種別・容量等の内容		結果		
総合	泡放射試験 (低発泡によるもの)	25%還元時間(sec)				
		放射区域				
		放射状況				
		放射量の測定	放射圧力	MPa	MPa	
			放射量	ℓ/min	ℓ/min	
		希釈容量濃度		%	%	
		発泡倍率		倍	倍	
		25%還元時間		sec	sec	
	試験	泡放射試験 (高発泡によるもの)	放出区域			
			起動性能等	自然火災感知装置による起動		
手動起動装置による起動						
自動閉鎖装置の作動状況						
放射状況						
放出停止措置による停止状況						
放射圧力の測定(MPa)						
備考	非常電源切替試験	自家発電設備				
		蓄電池設備				
		燃料電池設備				

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 漏洩のある場合は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 密印の試験は、「加圧放水装置の基準（平成9年消防庁告示第8号）」に適合している旨の表示がけられているものにおいては、省略することができる。
- 4 結果の欄には、良品を記入すること。
- 5 非常電源及び圧縮についての試験結果報告書を添付すること。
- 6 密印操作盤が設けられているものにおいては、密印操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

別記様式第9

①

別記様式第9				
屋外消火栓設備試験結果報告書				
試験実施日		年	月 日	
試験実施者				
住所				
氏名		印		
用 途 () 項	構造	A	B C	
延べ面積	m ²	階数	地上 階 地下 階	
試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		結 果
水 源	水源の種類・構造			
	水 量	m ³ (縦 m 横 m 有効深さ m)		
	吸水障害防止措置	有 ・ 無		
	給水装置	—		
	耐震措置	有 ・ 無		
外 観 試 験 加 任 注 水 装 置	設 備 場 所			
	ポンプの仕様	製造者名	定格吐出量 ℓ/min	
		型式	製造番号	定格全揚程 m
	電動機の仕様	製造者名	種別	型電動機
		型式	定格電圧	V
		製造番号	定格電流	A
	ポンプ・電動機	設置状況	—	
		接地工事	種接地	
		配 線	—	
	水圧上昇防止のための遮し装置	配管・バルブ類	管の呼び	A
オリフィス等		流過口径	mm	
ポンプの性能試験装置の配管・バルブ類				

別記様式第9

①

別記様式第9				
屋外消火栓設備試験結果報告書				
試験実施日		年	月 日	
試験実施者				
住所				
氏名		印		
用 途 () 項	構造	A	B C	
延べ面積	m ²	階数	地上 階 地下 階	
試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		結 果
水 源	水源の種類・構造			
	水 量	m ³ (縦 m 横 m 有効深さ m)		
	吸水障害防止措置	有 ・ 無		
	給水装置	—		
	耐震措置	有 ・ 無		
外 観 試 験 加 任 注 水 装 置	設 備 場 所			
	ポンプの仕様	製造者名	定格吐出量 ℓ/min	
		型式	製造番号	定格全揚程 m
	電動機の仕様	製造者名	種別	型電動機
		型式	定格電圧	V
		製造番号	定格電流	A
	ポンプ・電動機	設置状況	—	
		接地工事	種接地	
		配 線	—	
	水圧上昇防止のための遮し装置	配管・バルブ類	管の呼び	A
オリフィス等		流過口径	mm	
ポンプの性能試験装置の配管・バルブ類				

屋外消火栓消火設備



試験項目		種別・容量等の内容		結果	
外観試験	加圧ポンプを用いるもの	呼水装置	材質	鋼板製・合成樹脂製	
			水量	ℓ	
			溢水用排水管	管の呼び	A
			呼水管	管の呼び	A
			補給水管	管の呼び	A
		減水警報装置	フオートスイッチ・雷極		
		制御装置	設置場所		
			制御盤	—	
			予備品等		
		圧力計・連成計	設置位置		
	性能			級	
	起動装置	直接操作部	設置場所等		
			表示	—	
		遠隔操作部	設置場所等		
			表示	—	
		始動表示灯			
	高架水槽を用いるもの	起動用水圧開閉装置	起動用圧力タンク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器	
			タンクの容量	ℓ	
		配管・バルブ類	管の呼び	A	
			構造		
圧力水槽を用いるもの	高架水槽を用いるもの	内容積・落差	m ³ m		
		配管・バルブ類	—		
	圧力水槽を用いるもの	構造・構造	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器		
		内容積・有効圧力	m ³ MPa		
配管・バルブ類	耐震措置	自動加圧装置	有・無		
		配管・バルブ類			
	機器	水位計・圧力計			
		配管・バルブ類	—		
耐震措置	機器	配管・バルブ類			
		吸水管			
耐震措置	機器	フオート弁			
		耐震措置	有・無		

屋外消火栓消火設備



試験項目		種別・容量等の内容		結果	
外観試験	加圧ポンプを用いるもの	呼水装置	材質	鋼板製・合成樹脂製	
			水量	ℓ	
			溢水用排水管	管の呼び	A
			呼水管	管の呼び	A
			補給水管	管の呼び	A
		減水警報装置	フオートスイッチ・雷極		
		制御装置	設置場所		
			制御盤	—	
			予備品等		
		圧力計・連成計	設置位置		
	性能			級	
	起動装置	直接操作部	設置場所等		
			表示	—	
		遠隔操作部	設置場所等		
			表示	—	
		始動表示灯			
	高架水槽を用いるもの	起動用水圧開閉装置	起動用圧力タンク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器	
			タンクの容量	ℓ	
		配管・バルブ類	管の呼び	A	
			構造		
圧力水槽を用いるもの	高架水槽を用いるもの	内容積・落差	m ³ m		
		配管・バルブ類	—		
	圧力水槽を用いるもの	構造・構造	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器		
		内容積・有効圧力	m ³ MPa		
配管・バルブ類	耐震措置	自動加圧装置	有・無		
		配管・バルブ類			
	機器	水位計・圧力計			
		配管・バルブ類	—		
耐震措置	機器	配管・バルブ類			
		吸水管			
耐震措置	機器	フオート弁			
		耐震措置	有・無		

屋外消火栓消火設備

③

試験項目		種別・容量等の内容		結果		
電源	常用電源	V				
	非常電源の種類	専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池設備				
外 観 試 験	消火栓	設置個数				
		設置場所	——			
		周囲の状況・操作性	——			
		開閉弁の設置位置	床面からの高さ	m		
		ホースの接続口等	——			
		消火栓開閉弁				
		表示				
	屋外消火栓箱	設置場所	——			
		設置状況	——			
		周囲の状況	——			
		材質等	——			
	ホース・ノズル	表示	——			
		ホース(結合金具を含む)	——			
		ホース接続口				
ノズル		——				
結合状態		——				
収納状態	ホースリール式・折畳等収納式・その他					
減圧措置		減圧補助本槽・別配管系統・減圧弁				
機 能 試 験	加圧送水装置を用いるもの	呼水装置作動試験	滅水警報装置作動状況	底面からの高さ	cm	
			自動給水装置作動状況			
		制御装置試験	呼水槽からの水の供給状況	——		
			起動・停止操作時の状況等	——		
		起動装置試験・ポンプ始動表示試験	電源切替時の運転状況	——		
			ポンプの起動状況等	——		
	ポンプ試験	始動表示の点灯状況等	——			
		起動用水圧開閉装置の作動圧力	設定圧力 作動圧力	MPa MPa		
		運転状況	運転状況			
			・締切り運転時の状況	締切措置	m	
		電圧	電圧	V		
			電流	A		

屋外消火栓消火設備

③

試験項目		種別・容量等の内容		結果		
電源	常用電源	V				
	非常電源の種類	専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池設備				
外 観 試 験	消火栓	設置個数				
		設置場所	——			
		周囲の状況・操作性	——			
		開閉弁の設置位置	床面からの高さ	m		
		ホースの接続口等	——			
		消火栓開閉弁				
		表示				
	屋外消火栓箱	設置場所	——			
		設置状況	——			
		周囲の状況	——			
		材質等	——			
	ホース・ノズル	表示	——			
		ホース(結合金具を含む)	——			
		ホース接続口				
ノズル		——				
結合状態		——				
収納状態	ホースリール式・折畳等収納式・その他					
減圧措置		減圧補助本槽・別配管系統・減圧弁				
機 能 試 験	加圧送水装置を用いるもの	呼水装置作動試験	滅水警報装置作動状況	底面からの高さ	cm	
			自動給水装置作動状況			
		制御装置試験	呼水槽からの水の供給状況	——		
			起動・停止操作時の状況等	——		
		起動装置試験・ポンプ始動表示試験	電源切替時の運転状況	——		
			ポンプの起動状況等	——		
	ポンプ試験	始動表示の点灯状況等	——			
		起動用水圧開閉装置の作動圧力	設定圧力 作動圧力	MPa MPa		
		運転状況	運転状況			
			・締切り運転時の状況	締切措置	m	
		電圧	電圧	V		
			電流	A		

屋外消火栓消火設備

①

試験項目				種別・容量等の内容				結果
機能試験	加圧送水装置試験	ポンプを用いるもの	ポンプ試験 ※定格負荷運転時の状況	定格揚程				m
				電圧				V
				電流				A
		送水	送水阻止防止装置試験	洩し水量			ℓ/min	
		送水	送ポンプ性能試験装置試験	表示値の差			ℓ	
	圧力水櫃を用いるもの	高架水櫃	作動試験	給水装置作動状況			—	
			静水圧測定	最下位 MPa	最上位 MPa		MPa	
		圧力水櫃	作動試験	給水装置作動状況			—	
			自動加圧装置作動状況				—	
			静水圧測定	最下位 MPa	最上位 MPa		MPa	
配管耐圧試験				試験圧力 MPa				
総合試験	放水試験	消火栓番号	放水圧力	放水量		—		
		同時放水試験	MPa	ℓ/min		—		
		個別	MPa	ℓ/min		—		
	非常電源切替装置	自家発電設備				—		
蓄電池設備					—			
燃料電池設備					—			
備考								

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 漏れ状のある場合は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 Aは主要構造部を耐火構造とし内装制煙したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は簡易防火建築物で内装制煙したもの及びCはA及びB以外のものをいう。
- 4 ※印の試験は、「防火止水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)に適合している旨の表示がなされているものにおいては、省略することができる。
- 5 結果の欄には、長さを記入すること。
- 6 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 7 送水操作盤が設けられているものにおいては、送水操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

屋外消火栓消火設備

②

試験項目				種別・容量等の内容				結果
機能試験	加圧送水装置試験	ポンプを用いるもの	ポンプ試験 ※定格負荷運転時の状況	定格揚程				m
				電圧				V
				電流				A
		送水	送水阻止防止装置試験	洩し水量			ℓ/min	
		送水	送ポンプ性能試験装置試験	表示値の差			ℓ	
	圧力水櫃を用いるもの	高架水櫃	作動試験	給水装置作動状況			—	
			静水圧測定	最下位 MPa	最上位 MPa		MPa	
		圧力水櫃	作動試験	給水装置作動状況			—	
			自動加圧装置作動状況				—	
			静水圧測定	最下位 MPa	最上位 MPa		MPa	
配管耐圧試験				試験圧力 MPa				
総合試験	放水試験	消火栓番号	放水圧力	放水量		—		
		同時放水試験	MPa	ℓ/min		—		
		個別	MPa	ℓ/min		—		
	非常電源切替装置	自家発電設備				—		
蓄電池設備					—			
燃料電池設備					—			
備考								

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 漏れ状のある場合は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 Aは主要構造部を耐火構造とし内装制煙したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は簡易防火建築物で内装制煙したもの及びCはA及びB以外のものをいう。
- 4 ※印の試験は、「防火止水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)に適合している旨の表示がなされているものにおいては、省略することができる。
- 5 結果の欄には、長さを記入すること。
- 6 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 7 送水操作盤が設けられているものにおいては、送水操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

別記様式第13

①

漏電火災警報器試験結果報告書			
試験実施日 年 月 日			
試験実施者			
住所			
氏名 印			
用途	() 項		
延べ面積	m ²	階数	地上 階 地階 階
契約電流容量 (最大)	A		
変流器	型式	屋内型・屋外型	構造 分割型・貫通型
	定格電流	A	定格電圧 V
製造者名			
受信機	種別	屋内型・屋外型・集成型	定格電圧 V
	感電電流	mA	製造者名
音響装置	種別	ベル・ブザー	関連装置
	電圧	AC・DC V	
漏電火災警報器の作動と連動して直流の遮断を行う装置 有・無			
試験項目		種別・容量等の内容	結果
外観	変流器	設置場所等	屋外の引込線・B種接地線・屋内の電路
		設置状況	—
		構造・性能	—
試験	受信機	設置場所等	
		設置状況	—
		構造・性能	—
		検出漏電電流設定値	mA
試験	音響装置	設置場所	
		構造	—

別記様式第13

①

漏電火災警報器試験結果報告書			
試験実施日 年 月 日			
試験実施者			
住所			
氏名 印			
用途	() 項		
延べ面積	m ²	階数	地上 階 地階 階
契約電流容量 (最大)	A		
変流器	型式	屋内型・屋外型	構造 分割型・貫通型
	定格電流	A	定格電圧 V
構造内容 互換性の有無 有・無			
受信機	型式	1線・2線	遮断機構の有無 有・無
	定格電圧	V	種別 屋内型・屋外型・集成型
互換性の有無 有・無 公称作動電流値 mA			
音響装置	種別	ベル・ブザー	関連装置
	電圧	AC・DC V	
試験項目		種別・容量等の内容	結果
外観	変流器	設置場所等	屋外の引込線・B種接地線・屋内の電路
		設置状況	—
		構造・性能	—
試験	受信機	設置場所等	
		設置状況	—
		構造・性能	—
		検出漏電電流設定値	mA
試験	音響装置	設置場所	
		構造	—

漏電火災警報器

(2)

試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果
機 能 試 験	受 信 機	作 動 試 験	—
		漏 洩 電 流 検 出 試 験	設 定 電 流 値
	測 定 電 流 値		mA
	音 響 装 置 試 験		dB
備			
考			

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で示すこと。
 3 結果の欄には、良否を記入すること。
 4 試験についての試験結果報告書を添付すること。
 5 操作盤が設けられているものについては、操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

漏電火災警報器

(2)

試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果
機 能 試 験	受 信 機	作 動 試 験	—
		漏 洩 電 流 検 出 試 験	設 定 電 流 値
	測 定 電 流 値		mA
	音 響 装 置 試 験		dB
備			
考			

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で示すこと。
 3 結果の欄には、良否を記入すること。
 4 試験についての試験結果報告書を添付すること。
 5 操作盤が設けられているものについては、操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

別記様式第17

①

誘導灯及び誘導標識試験結果報告書				
試験実施日 年 月 日				
試験実施者 住所 氏名			印	
用途 () 項	延べ面積		m ²	
階数	地上	階	地下	
器 具		設置個数		
誘導灯	避難口誘導灯	A 級	個	
		B 級	個	
		C 級	個	
	通路誘導灯	通路に設けるもの	A 級	個
			B 級	個
			C 級	個
		廊下に設けるもの	A 級	個
			B 級	個
			C 級	個
	階段等に設けるもの		個	
客席誘導灯		個		
誘導標識	避難口に設けるもの		個	
	通路等に設けるもの		個	
試験項目		種別・容量等の内容	結果	
外観	誘導灯一般	設置場所等	—	
		構造・性能	—	
	避難口誘導灯	設置場所等	—	
表示面		—		
試験	通路誘導灯	通路又は廊下に設けるもの	設置場所等 外形寸法 表示面	
		階段又は傾斜路に設けるもの	設置場所等	
		客席誘導灯	設置場所等	

別記様式第17

①

誘導灯及び誘導標識試験結果報告書				
試験実施日 年 月 日				
試験実施者 住所 氏名			印	
用途 () 項	延べ面積		m ²	
階数	地上	階	地下	
器 具		設置個数		
誘導灯	避難口誘導灯	A 級	個	
		B 級	個	
		C 級	個	
	通路誘導灯	通路に設けるもの	A 級	個
			B 級	個
			C 級	個
		廊下に設けるもの	A 級	個
			B 級	個
			C 級	個
	階段等に設けるもの		個	
客席誘導灯		個		
誘導標識	避難口に設けるもの		個	
	通路等に設けるもの		個	
試験項目		種別・容量等の内容	結果	
外観	誘導灯一般	設置場所等	—	
		構造・性能	—	
	避難口誘導灯	設置場所等	—	
表示面		—		
試験	通路誘導灯	通路又は廊下に設けるもの	設置場所等 外形寸法 表示面	
		階段又は傾斜路に設けるもの	設置場所等	
		客席誘導灯	設置場所等	

誘導灯及び誘導標識

⑤

試験項目		種別・容量等の内容		結果	
試験項目		種別・容量等の内容		結果	
外観試験	電源	非常電源 (電気エネルギーにより光を発生する誘導標識の電源であつて、内蔵型のものを含む。)	蓄電池(内蔵型・別置型)・自家発電設備・燃料電池設備	V	
		種別	設置状況(内蔵型に限る)		
	誘導標識	避難口に設けるもの	設置場所等	—	
			外形寸法	—	
			表示面	—	
			☆表示面の平均輝度	mod/m ²	
		☆設置場所の照度	lux		
		通路等に設けるもの	設置場所等	—	
			外形寸法	—	
			表示面	—	
	☆表示面の平均輝度		mod/m ²		
	☆設置場所の照度	lux			
機能試験	光源の自動切替試験		—		
	切替試験	誘導灯(消灯方式)	消灯機能	—	
		誘導灯(点滅型)	点滅機能	—	
		誘導灯(内照点滅型)	点滅機能	—	
		誘導音装置付点滅型	誘導音機能	—	
運動試験	誘導灯(誘導音装置付点滅型)	自動火災報知設備との運動停止	—		
	誘導灯(誘導音装置付点滅型)	放送設備との運動停止	—		
備考					

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 試験部のある欄は、該当する事項を○印で示すこと。
 3 結果の欄には、良否を記入すること。
 4 非常電源(内蔵型以外のもの)及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
 5 総合操作盤が設けられているものについては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。
 6 参照の試験は、消防法施行規則(昭和66年自治省令第8号)第24条の2第1項第5号及び第24条の2第4項第2号の2及び第10号に規定する表示式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」(平成11年消防庁告示第2号)第5第2号②に規定する高輝度蓄光式誘導標識に於ける。
 7 参照の試験は、「誘導灯及び誘導標識の基準」に適合しているものとして、総務大臣又は消防庁長官が登録した登録認定機関の認定を受けた表示が付けられているものについては、省略することができる。

誘導灯及び誘導標識

⑤

試験項目		種別・容量等の内容		結果	
試験項目		種別・容量等の内容		結果	
外観試験	電源	非常電源 (電気エネルギーにより光を発生する誘導標識の電源であつて、内蔵型のものを含む。)	蓄電池(内蔵型・別置型)・自家発電設備・燃料電池設備	V	
		種別	設置状況(内蔵型に限る)		
	誘導標識	避難口に設けるもの	設置場所等	—	
			外形寸法	—	
			表示面	—	
			☆表示面の平均輝度	mod/m ²	
		☆設置場所の照度	lux		
		通路等に設けるもの	設置場所等	—	
			外形寸法	—	
			表示面	—	
	☆表示面の平均輝度		mod/m ²		
	☆設置場所の照度	lux			
機能試験	光源の自動切替試験		—		
	切替試験	誘導灯(消灯方式)	消灯機能	—	
		誘導灯(点滅型)	点滅機能	—	
		誘導灯(内照点滅型)	点滅機能	—	
		誘導音装置付点滅型	誘導音機能	—	
運動試験	誘導灯(誘導音装置付点滅型)	自動火災報知設備との運動停止	—		
	誘導灯(誘導音装置付点滅型)	放送設備との運動停止	—		
備考					

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 試験部のある欄は、該当する事項を○印で示すこと。
 3 結果の欄には、良否を記入すること。
 4 非常電源(内蔵型以外のもの)及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
 5 総合操作盤が設けられているものについては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。
 6 参照の試験は、消防法施行規則(昭和66年自治省令第8号)第24条の2第1項第5号及び第24条の2第4項第2号の2及び第10号に規定する表示式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」(平成11年消防庁告示第2号)第5第2号②に規定する高輝度蓄光式誘導標識に於ける。
 7 参照の試験は、「誘導灯及び誘導標識の基準」に適合しているものとして、総務大臣又は消防庁長官が登録した登録認定機関の認定を受けた表示が付けられているものについては、省略することができる。

送水装置

②

試 験 項 目		種 別・容量等の内容		結 果	
外 放 水 口 等	ホース・ ノズル	ホース (結合金具を含む)			
		ノズル			
		結 合 状 態			
設 置 場 所					
加 圧 送 水 機 の 配 置	ポンプの仕様	製造者名	定格吐出量	ℓ/min	
			定格全揚程	m	
		型式	製造番号		
	電動機の仕様	製造者名	種別	型電動機	
			定格電圧	V	
		型式	定格電流	A	
		製造番号	出力	kVA	
	ポンプ・電動機	設 置 状 況			
		接 地 工 事		種接地	
		配 線			
		潤 滑 油			
	水漏上昇防止のための遮断装置	配管・バルブ類	管の呼び	A	
オリフィス等		流道口径	mm		
ブースターポンプに設ける遮断配管		遮断配管の高さ	m		
遮断装置		遮断装置の設定圧力	MPa		
性能試験装置の配管・バルブ類					
呼 水 装 置	材 質	鋼板製・合成樹脂製			
	水 量	ℓ			
	溢水用排水管	管の呼び	A		
	呼 水 管	管の呼び	A		
	補 給 水 管	管の呼び	A		
	減水警報装置	フロートスイッチ・電極			
制 御 装 置	設 置 場 所				
	制 御 盤				
	予 備 品 等				
	接 地 工 事	種接地			

送水装置

③

試 験 項 目		種 別・容量等の内容		結 果	
外 放 水 口 等	ホース・ ノズル	ホース (結合金具を含む)			
		ノズル			
		結 合 状 態			
設 置 場 所					
加 圧 送 水 機 の 配 置	ポンプの仕様	製造者名	定格吐出量	ℓ/min	
			定格全揚程	m	
		型式	製造番号		
	電動機の仕様	製造者名	種別	型電動機	
			定格電圧	V	
		型式	定格電流	A	
		製造番号	出力	kVA	
	ポンプ・電動機	設 置 状 況			
		接 地 工 事		種接地	
		配 線			
		潤 滑 油			
	水漏上昇防止のための遮断装置	配管・バルブ類	管の呼び	A	
オリフィス等		流道口径	mm		
ブースターポンプに設ける遮断配管		遮断配管の高さ	m		
遮断装置		遮断装置の設定圧力	MPa		
性能試験装置の配管・バルブ類					
呼 水 装 置	材 質	鋼板製・合成樹脂製			
	水 量	ℓ			
	溢水用排水管	管の呼び	A		
	呼 水 管	管の呼び	A		
	補 給 水 管	管の呼び	A		
	減水警報装置	フロートスイッチ・電極			
制 御 装 置	設 置 場 所				
	制 御 盤				
	予 備 品 等				
	接 地 工 事	種接地			

連結送水管

⑧

		試験項目		種別・容量等の内容	結果	
外観	加压送水装置	ポンプを用いるもの	圧力計・運成計	設置位置	—	
				性能		級
		起動装置	直接操作部	設置場所等	—	
				表示	—	
		遠隔操作部	構造	設置場所等	—	
	表示			—		
	耐震措置		有・無			
	設置状況		専用・兼用			
	配管・バルブ類	機器		配管	A	
				材質	—	
バルブ類				—		
吸水管				—		
耐震措置		—				
常用電源		V				
非常電源の種類		専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池				
高梁・中間水槽	構造		造			
	水量		L			
	吸水障害防止措置		—			
	給水装置		—			
	耐震措置		—			
機能試験	加压送水装置	呼水装置	減水警報装置作動状況	底面からの高さ	cm	
			自動給水装置作動状況	—		
			呼水槽からの水の供給状況	—		
	制御装置	試験		起動・停止操作時の状況	—	
				電源切替時の運転状況	—	
	起動装置試験・始動表示試験		ポンプの起動状況等	—		
			始動表示の点灯状況	—		
			運転状況	—		
	ポンプ試験	試験		全締切り運転時の状況	締切過程	m
				電圧	V	

連結送水管

⑨

		試験項目		種別・容量等の内容	結果	
外観	加压送水装置	ポンプを用いるもの	圧力計・運成計	設置位置	—	
				性能		級
		起動装置	直接操作部	設置場所等	—	
				表示	—	
		遠隔操作部	構造	設置場所等	—	
	表示			—		
	耐震措置		有・無			
	設置状況		専用・兼用			
	配管・バルブ類	機器		配管	A	
				材質	—	
バルブ類				—		
吸水管				—		
耐震措置		—				
常用電源		V				
非常電源の種類		専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池				
高梁・中間水槽	構造		造			
	水量		L			
	吸水障害防止措置		—			
	給水装置		—			
	耐震措置		—			
機能試験	加压送水装置	呼水装置	減水警報装置作動状況	底面からの高さ	cm	
			自動給水装置作動状況	—		
			呼水槽からの水の供給状況	—		
	制御装置	試験		起動・停止操作時の状況	—	
				電源切替時の運転状況	—	
	起動装置試験・始動表示試験		ポンプの起動状況等	—		
			始動表示の点灯状況	—		
			運転状況	—		
	ポンプ試験	試験		全締切り運転時の状況	締切過程	m
				電圧	V	

連結送水管

①

試験項目		種別・容量等の内容		結果	
機能試験	加圧送水装置試験	ポンプ試験	空掃切り運転時の状況	電流	A
			定格揚程	m	
		☆定格負荷運転時の状況	電圧	V	
			電流	A	
			空水温上昇防止装置試験	逃し水量	ℓ/min
	☆ポンプ性能試験装置試験	表示値の差	ℓ/min		
	配管耐圧試験	加圧送水装置を用いない配管部分	試験圧力	MPa	
		加圧送水装置を用いる配管部分	試験圧力	MPa	
	総合試験	放水試験	送水圧力	MPa	
			放水圧力	MPa	
放水量			ℓ/min		
非常電源試験		自家発電設備	—		
	蓄電池設備	—			
	燃料電池設備	—			
備考					

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
 2 欄外にある欄は、該当するものを□印で囲むこと。
 3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)に適合している旨の表が付けられているもの又は取組前検査が行われたものについては、省略することができる。
 4 結果の欄には、良否を記入すること。
 5 非常電源及び配管についての試験結果報告書を添付すること。
 6 ☆印操作盤が設けられているものについては、☆印操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

連結送水管

②

試験項目		種別・容量等の内容		結果	
機能試験	加圧送水装置試験	ポンプ試験	空掃切り運転時の状況	電流	A
			定格揚程	m	
		☆定格負荷運転時の状況	電圧	V	
			電流	A	
			空水温上昇防止装置試験	逃し水量	ℓ/min
	☆ポンプ性能試験装置試験	表示値の差	ℓ/min		
	配管耐圧試験	加圧送水装置を用いない配管部分	試験圧力	MPa	
		加圧送水装置を用いる配管部分	試験圧力	MPa	
	総合試験	放水試験	送水圧力	MPa	
			放水圧力	MPa	
放水量			ℓ/min		
非常電源試験		自家発電設備	—		
	蓄電池設備	—			
	燃料電池設備	—			
備考					

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
 2 欄外にある欄は、該当するものを□印で囲むこと。
 3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)に適合している旨の表が付けられているもの又は取組前検査が行われたものについては、省略することができる。
 4 結果の欄には、良否を記入すること。
 5 非常電源及び配管についての試験結果報告書を添付すること。
 6 ☆印操作盤が設けられているものについては、☆印操作盤についての試験結果報告書を添付すること。